2019 ▷ 2020

公益社団法人 米沢青年会議所

JCI™

JC Report
Annual Report

Junior Chamber International Yonezawa.

目　次

2019年度（平成31年度）事業及び収支決算報告書
事業報告 …… 2
例会報告 …… 4
理事会報告 …… 7
貸借対照表 …… 11
正味財産増減計算書 …… 12
正味財産増減計算内訳表 …… 15
収支計算書 …… 16
収支計算内訳表 …… 18
財産目録 …… 19
財務諸表に対する注記 …… 20
備品目録 …… 24
倉庫備品リスト …… 25
決算報告･監査意見書 …… 26

2019年度（平成31年度）アニュアルレポート …… 27

2020年度（令和２年度）事業及び収支予算計画書
2020年度スローガン …… 54
理事長所信　2020年度第59代理事長　遠藤 正紀 …… 55
2020年度公益社団法人米沢青年会議所組織図 …… 60
2020年度事業計画 …… 61
正味財産増減計算書内訳表 …… 62

２０１９年度

（平成３１年度）

事業及び収支決算報告書

公益社団法人　米沢青年会議所

自　2019 年　1 月 1 日

至　2019 年 12 月 31 日

公益社団法人　米沢青年会議所

２０１９年度　事業報告（対外事業・他）

１月

・事務所開き

・公益社団法人日本青年会議所　京都会議・総会（京都）

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　新春交歓会

第１回会員会議所会議　（山形）

２月

・公益社団法人日本青年会議所　東北地区協議会　ゼミナール開校式（仙台）

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　会長公式訪問（高畠）

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第２回会員会議所会議（長井）

３月

・公益社団法人日本青年会議所　総会（東京）

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第３回会員会議所会議（東京）

４月

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第４回会員会議所会議（上山）

５月

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第５回会員会議所会議（高畠）

・2019 全国骨髄バンクボランティアの集 in 山形（山形）

６月

・全国城下町連合会シンポジウム（豊橋）

・２０１９　JCI　ASPAC　済州大会（済州）

・公益社団法人日本青年会議所　会頭公式訪問（山形）

・一般社団法人山辺青年会議所　創立４５周年式典（山辺）

７月

・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第６回会員会議所会議（鶴岡）

・公益社団法人日本青年会議所　サマーコンファレンス２０１９（横浜）

８月

・平田東助像移設竣工式・記念講演会（米沢）

9月

・公益社団法人上越青年会議所　創立55周年記念式典（上越）
・公益社団法人日本青年会議所　東北地区協議会　東北青年フォーラム（能代）
・公益社団法人日本青年会議所　東北地区協議会　ゼミナール閉校式（能代）
・公益社団法人新庄青年会議所　創立55周年記念式典（新庄）
・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第7回会員会議所会議（村山）

１０月

・公益社団法人日本青年会議所　第１６１回総会（富山）
・公益社団法人日本青年会議所　富山大会（富山）
・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　YAMAGATA AWARDS2019（酒田）
・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第８回会員会議所会議（鶴岡）

１１月

・公益社団法人米沢青年会議所　公益社団法人上越青年会議所　事業報告会（上越）
・米沢おしょうしなロータリークラブ創立20周年記念式典（米沢）
・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　第９回会員会議所会議（山形）
・公益社団法人日本青年会議所　山形ブロック協議会　卒業式（山形）

１２月

・公益社団法人日本青年会議所　東北地区協議会　諸会議並びに卒業式（八戸）
・骨髄バンク啓蒙活動（米沢）

２０１９年度例会報告

期日	例会・総会	会場	内容
１月１５日（火）	総会 出席　６６名 委任状出席２７名	グランドホクヨウ	『第１１５回通常総会（定時総会）』 第１号議案　　２０１８年度事業報告（案）承認の件 第２号議案　　２０１８年度収支決算（案）承認の件 第３号議案　　２０１９年度理事及び監事選任の件 報告事項 ２０１９年度事業計画（案）及び同収支予算（案） 担当：特務機関Ｒｅ：公益・規則等検討会議
	１月例会 出席　５６名 来賓　１８名 ＯＢ　３８名	グランドホクヨウ	『新春祝賀会』 開会挨拶　副理事長　寺瀬　真悟 理事長挨拶　理事長　鹿俣　貴裕 来賓及びＯＢ紹介　専務理事　樋口　大 来賓御挨拶　米沢市長　中川　勝　様 川西町長　原田　俊二　様 公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会会長　西方　茂太　君 公益社団法人日本青年会議所東北地区協議会会長 庭　勝也　君 ＯＢ会会長御挨拶　ＯＢ会会長　増村　力　先輩 鏡開き 乾杯　米沢市議会議長　島軒　純一　様 公益社団法人米沢青年会議所スローガン発表 理事者紹介　専務理事　樋口　大 中締め　米沢商工会議所会頭　吉野　徹　様 担当：未来へ渡す総務広報委員会
２月　９日（土） １０日（日）	２月例会 出席　６５名 ﾊﾞｷﾞｰ体験者 697 名 ﾕﾝﾎﾞｰﾄ体験者　894 名 ｽﾄﾗｯｸｱｳﾄ体験者　311 名 計 1902 名	おまつり広場、 松が岬第２公園	『米沢スノーパーク２０１９～遊・雪・ｙeah！～』 ユンボート バギー ストラックアウト かまくら 絵画展示、雪灯篭制作 担当：「新」時代へのまちづくり委員会
３月２４日（日）	３月例会 出席　５１名 参加者　２２０名 交流会参加者　７１名	上杉神社及び臨泉閣	『雪どけ市』 雪どけ市 露店 12 店舗 雪どけ市交流会 担当：ＯＴＧプロジェクト２０１９推進委員会

４月１４日（日）	４月例会 出席　５０名 児童　３０名	NCV 米沢センター 芦付公園	『飛び出せ！！城下町ドローン』 ドローン講演 ドローンプログラミング教室 ドローン作成体験 ドローン飛行体験 ドローン体験発表会 ドローン記念撮影 担当：飛び出せ！！青少年育成委員会
５月１９日（日）	５月例会 出席　　４７名 対象者　５３名	アクティ米沢	『いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ』 講習会　自主防災組織の重要性について 体験学習　　①起震車 ②水消火器 ③応急手当マニュアル ④持ち出し品マニュアル ⑤避難シュミレーション 防災ハンカチ作成 担当：生きる力！ひとづくり委員会
６月１７日（日）	６月第一例会 出席　３９名	臨泉閣	『Ｒｅ：コネクト　想いと未来をつなぐ場所』 クイズ大会　公益法人取得の経緯を学び 米沢青年会議所の在り方を考える 担当：特務機関Ｒｅ：公益・規則等検討会議
６月２５日（火）	６月第二例会 出席　３４名	伝国の杜	『ＳＤＧｓセミナー』 講習 ワークショップ 担当：事務局
７月６日（土）	７月第一例会 出席　３３名	荘銀タクト鶴岡 鶴岡ヤマテボウル	『みんなで行こう！第５２回山形ブロック大会鶴岡大会』 大会式典 つるおかグッドローカルフェス メインフォーラム 大懇親会 担当：事務局
７月１４日（日）	７月第二例会 出席　６６名	米沢市松川河川敷	『Yonezawa　Summer　Festival２０１９』 熱気球体験 ボルダリング体験 顔出しパネルブース 担当：ＯＴＧプロジェクト２０１９推進委員会
７月２４日（水）	７月第三例会 出席　７０名 新入会員　１３名	置賜総合文化センター	『新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶』 新入会員バッチ贈呈 次年度理事長当選者挨拶 担当：ワクワク会員拡大委員会
８月６日（火）	８月例会	小野川温泉一円	『飛び出せ！！小野川の夜空に輝くスカイランタン

７日（水）	出席６２名 児童４１名		～ただいま温泉街を逃走中～』 講演　小野川のまちと歴史を学ぼう 講演　小野川の自然と昆虫に触れよう 体験　スカイランタンに願いを乗せて飛ばそう 体験　小野川温泉街を逃走中 担当：飛び出せ！！青少年育成委員会
９月１２日(木)	総会 出席　　６７名 委任状出席　４７名	東京第一ホテル米沢	『第１１６回通常総会』 第１号議案　２０２０年度理事長予定者承認の件 第２号議案　２０２０年度理事予定者承認の件 第３号議案　２０２０年度監事予定者選出及び承認の件 第４号議案　ＴＥＡＭ　ＮＥＸＴ　ＹＯＮＥＺＡＷＡへの登録について承認の件 担当：特務機関Ｒｅ：公益・規則等検討会議
９月２９日(日)	９月例会 出席　６３名 参加者　７１９名	米沢東高校体育館	『なせばなる　ともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！』 木製コマ回し同時にこまを回した最多人数に挑戦 担当：「新」時代へのまちづくり委員会
１０月２５日(金)	１０月例会 出席　　４４名 ４ＬＯＭ　　９１名	甲子大黒天本山大神殿	『落語に学ぶ多様性　４ＬＯＭだよ！全員集合（笑）！』 立川こしら師匠　落語会 ４JC 大喜利 担当：生きる力！ひとづくり委員会
１１月１４日（木）	１１月第一例会 出席　　４７名 参加者　６８名 報道関係者　１２名	置賜総合文化センター	『米沢市長選公開討論会』 市長選立候補者の公開討論会 担当：「新」時代へのまちづくり委員会
１１月１７日（日）	１１月第二例会 出席　４９名 ご家族　２０名 お子様　３７名	グランドホクヨウ	『家族例会　「２０１９米沢ＪＣオリンピック」』 事業紹介 オリンピック競技 表彰式 ベビーコーナー 写真撮影 記念品 担当：ワクワク会員拡大委員会
１２月２日（日）	１２月例会 出席　６８名 うち卒業生１３名	東京第一ホテル米沢	『２０１９年度卒業式・ラストスピーチ』 卒業生のスピーチ・卒業証書授与 担当：未来へ渡す総務広報委員会

2019年度　理事会報告

回	期日	会場	協議	審議
①	2018.9.13 （予定者）	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　基本資料について	
②	2018.9.27 （予定者）	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　基本資料について ②委員会配属	
③	2018.10.16 （予定者）	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則等検討会議（仮）　議長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則等検討会議（仮）　副議長　基本方針（案）について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり室　副理事長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり委員会　委員長　基本方針（案）について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり室　副理事長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり委員会　委員長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　青少年育成委員会　委員長　基本方針（案）について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性連携室　副理事長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　総務広報委員会　委員長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性化委員会　委員長　基本方針（案）について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　会員室　副理事長　基本方針（案）について 　公益社団法人米沢青年会議所2019年度　会員拡大委員会　委員会　基本方針（案）について	
④	2018.11.13 （予定者）	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則等検討会議（仮）　議長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則等検討会議（仮）　副議長　基本方針（案）について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり委員会　委員長　基本方針（案）について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり委員会　委員長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会（仮称）　委員長　基本方針（案）について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性連携室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　総務広報委員会　委員長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性化委員会　委員長　基本方針（案）について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　会員室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　（仮）ワクワク会員拡大委員会　委員会　基本方針（案）について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則検討会議（仮）第115回通常総会（定時総会）　事業計画並びに予算（案）について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　総務広報委員会 2019年度新春祝賀会　事業計画並びに予算（案）について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり委員会2月例会 第42回上杉雪灯篭まつり事業計画（案）について ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局 2019年度正味財産増減計算書内訳表（案）について	
⑤	2018.12.15 （予定者）	仙台市中小企業活性化センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　組織図（案）・職務分掌（案）・スローガン（案）について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局 2019年度正味財産増減計算書内訳表（案）について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則等検討会議（仮）　議長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則等検討会議（仮）　副議長　基本方針（案）について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり委員会　委員長　基本方針（案）について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり委員会　委員長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会（仮称）　委員長　基本方針（案）について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性連携室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　総務広報委員会　委員長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性化委員会　委員長　基本方針（案）について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　会員室　副理事長　基本方針（案）について 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　（仮）ワクワク会員拡大委員会　委員会　基本方針（案）について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　公益・規則検討会議（仮）第115回通常総会（定時総会）　事業計画並びに予算（案）について ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度　総務広報委員会 2019年度新春祝賀会　事業計画並びに予算（案）について ⑩公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり委員会2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～事業計画並びに予算（案）について ⑪公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会　実行委員会運営・育成（仮）事業計画（案）について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　組織図　承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　職務分掌　承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　スローガン　承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局 2019年度正味財産増減計算書内訳表　承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関　Re：公益・規則等検討会議　議長　基本方針　承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関　Re：公益・規則等検討会議　副議長　基本方針承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり室　副理事長　基本方針　承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会　委員長　基本方針承認の件 ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ひとづくり室　副理事長　基本方針　承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　生きる力！ひとづくり委員会　委員長　基本方針　承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会　委員長　基本方針　承認の件 ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　地域活性連携室　副理事長　基本方針　承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会　委員長　基本方針承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会　委員長　基本方針承認の件 ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度　会員室　副理事長　基本方針　承認の件 公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会　委員長　基本方針　承認の件 ⑩公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関　Re：公益・規則等検討会議 第115回通常総会（定時総会）　事業計画並びに予算　承認の件 ⑪公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会 2019年度新春祝賀会　事業計画並びに予算　承認の件 ⑫公益社団法人米沢青年会議所2019年度　まちづくり委員会　2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～事業計画並びに予算　承認の件
⑥	2019.1.8 （予定者）	地域産業支援センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会　2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～事業計画並びに予算（案）について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会　実行委員会運営・育成（仮）事業計画（案）について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会　3月例会　雪解け市（仮）事業計画並びに予算（案）について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会　2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～事業計画並びに予算（案）　承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会　実行委員会運営・育成（仮）事業計画（案）　承認の件
《1》	2019.1.15 （予定者） 臨時	グランドホクヨウ	①公益社団法人　米沢青年会議所2019年度　理事者(案)ついて	①公益社団法人　米沢青年会議所2019年度　理事者(案)承認の件
1	2019.1.15	グランドホクヨウ	①代表理事選定の件	①代表理事選定の件

2019年度　理事会報告

2	2019.2.5	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　3月例会　雪どけ市(仮)事業計画並びに予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　4月例会　「飛び出せ！！城下町ドローン(仮)」事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　米沢JCナイト in エスタチーボ　事業計画並びに予算(案)について	
3	2019.3.5	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会3月例会雪どけ市(仮)事業計画並びに予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会4月例会「飛び出せ！！城下町ドローン(仮)」事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会　第1回仮会員セミナー米沢JCナイト in エスタチーボ　事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会　第2回仮会員セミナー日本庭園のある国指定有形文化財の上杉伯爵邸でトークセッション事業計画並びに予算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　生きる力！ひとづくり委員会5月例会「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ(仮)」事業計画並びに予算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則検討会議第115回通常総会　事業報告並びに決算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会新春祝賀会　事業報告並びに決算(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会3月例会雪どけ市(仮)事業計画並びに予算(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会4月例会「飛び出せ！！城下町ドローン(仮)」事業計画並びに予算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会米沢JCナイト in エスタチーボ　事業計画並びに予算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　生きる力！ひとづくり委員会5月例会「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ(仮)」事業計画並びに予算(案)承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則検討会議第115回通常総会　事業報告並びに決算(案)承認の件
4	2019.4.2	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会　第2回仮会員セミナー　国指定有形文化財「上杉伯爵邸」でJCの理念と事業を知る　事業計画並びに予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　生きる力！ひとづくり委員会5月例会　「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ(仮)」事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会第3回仮会員セミナー　事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則検討会議6月例会　「Re：コネクト　想いと未来を繋ぐ」事業計画並びに予算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会　「SDGsセミナー(仮)」事業計画並びに予算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会新春祝賀会　事業報告並びに決算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～　修正予算(案)について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～　事業報告並びに決算(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会　第2回仮会員セミナー　国指定有形文化財「上杉伯爵邸」でJCの理念と事業を知る　事業計画並びに予算(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　生きる力！ひとづくり委員会5月例会「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ」事業計画並びに予算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会新春祝賀会　事業報告並びに決算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～　修正予算(案)承認の件
5	2019.5.7	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則検討会議6月例会「Re：コネクト　想いと未来を繋ぐ」事業計画並びに予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会第3回仮会員セミナー　米沢青年会議所OBが青年会議所を検証して分かったことを語る事業並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会　第52回山形ブロック大会鶴岡大会参画事業計画及び予算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会7月第三例会　新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶　事業計画並びに予算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会8月例会「飛び出せ！！小野川の夜空に輝くスカイランタン　～ただいま温泉街を逃走中！！～(仮)」事業計画並びに予算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～　事業報告並びに決算(案)について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会3月例会　雪どけ市　事業報告並びに決算(案)について ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度　選挙管理委員会立ち上げに伴う委員の件について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則検討会議6月例会「Re：コネクト　想いと未来を繋ぐ」事業計画並びに予算(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会第3回仮会員セミナー　米沢青年会議所OBが青年会議所を検証して分かったことを語る事業並びに予算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業計画並びに予算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会2月例会　米沢スノーパーク2019～遊・雪・yeah！～　事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会3月例会　雪どけ市　事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　選挙管理委員会立ち上げに伴う委員承認の件
6	2019.6.3	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会　「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業計画及び予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会7月第二例会YonezawaSummerFestival2019事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会7月第三例会　新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶　事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会8月例会「飛び出せ！！小野川の夜空に輝くスカイランタン　～ただいま温泉街を逃走中！！～(仮)」事業計画並びに予算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会4月例会「飛び出せ！！城下町ドローン(仮)」事業報告並びに決算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会第1回仮会員セミナー米沢JCナイト in エスタチーボ　事業報告並びに決算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会TEENSROCKIN YONEZAWA 2019開催に伴う書類提出「TRY開催趣意書2019」「覚書」について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局修正正味財産増減計算書内訳表(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会　「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業計画及び予算(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会7月第二例会YonezawaSummerFestival真夏のアスレチックパーク(仮)事業計画(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会7月第三例会　新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶　事業計画並びに予算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会4月例会「飛び出せ！！城下町ドローン(仮)」事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会　第1回仮会員セミナー米沢JCナイト in エスタチーボ　事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会TEENSROCKIN YONEZAWA 2019開催に伴う書類提出「TRY開催趣意書2019」「覚書」承認の件 ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局修正正味財産増減計算書内訳表(案) 承認の件

2019年度　理事会報告

7	2019.7.2	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　財政局修正味財産増減計算書内訳表(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会実行委員会運営・育成事業計画並びに修正予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会7月第二例会YonezawaSummerFestival2019事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会9月例会　なせばなるともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！(仮)事業計画並びに予算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議第116回総会事業計画並びに予算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会10月例会「落語に学ぶ多様性　4LOMだよ！全員集合(笑)！」事業計画並びに予算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会5月例会「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ」事業報告並びに決算(案)について ⑧公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　ワクワク会員拡大委員会第2回仮会員セミナー　国指定有形文化財「上杉伯爵邸」にて日常で使える事業構築の手法を習得事業報告並びに決算(案)について ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会2019年度正会員入会者(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　財政局修正味財産増減計算書内訳表(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会実行委員会運営・育成　事業計画並びに修正予算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト推進委員会7月第二例会YonezawaSummerFestival2019事業計画並びに予算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会5月例会「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ」事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　ワクワク会員拡大委員会第2回仮会員セミナー国指定有形文化財「上杉伯爵邸」にて日常で使える事業構築の手法を習得事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会2019年度正会員入会者(案)承認の件
《2》	2019.7.16 臨時	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会9月例会　なせばなるともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！(仮)事業計画並びに予算(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会9月例会　なせばなる　ともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！(仮)事業計画並びに予算(案)(部分審議)承認の件
《3》	2019.7.24 臨時	置賜総合文化センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会2019年度正会員入会者(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会2019年度正会員入会者(案)承認の件
8	2019.8.5	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議第116回総会事業計画並びに予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会10月例会置賜4JC合同例会「落語に学ぶ多様性 4LOMだよ！全員集合(笑)！」事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議6月例会「Re：コネクト 想いと未来をつなぐ場所」事業報告並びに決算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所　財政局修正正味財産増減計算書内訳表(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会9月例会　なせばなるともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！(仮)事業計画並びに予算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会11月例会　米沢市長選公開討論会　事業計画並びに予算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業計画並びに修正予算(案)について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業報告並びに決算(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所　財政局修正正味財産増減計算書内訳表(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会9月例会　なせばなる　ともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！事業計画並びに予算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議第116回総会事業計画並びに予算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会10月例会「落語に学ぶ多様性　4LOMだよ！全員集合(笑)！」事業計画並びに予算(案)承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議6月例会「Re：コネクト 想いと未来をつなぐ場所」事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業計画並びに修正予算(案)承認の件
9	2019.9.3	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所　財政局修正正味財産増減計算書内訳表(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会11月例会　米沢市長選公開討論会　事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会11月第二例会　家族例会「2019米沢JCオリンピック」事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業報告並びに決算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業計画並びに修正予算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業報告並びに決算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会第3回仮会員セミナー米沢青年会議所OBが青年会議所を検証して分かったことを語る事業報告並びに決算(案)について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会7月第三例会　新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶　事業報告並びに決算(案)について ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会実行委員会運営・育成　事業計画並びに修正予算(案)について ⑩公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会実行委員会運営・育成事業報告並びに決算(案)について ⑪公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会7月第二例会Yonezawa　Summer　Festival2019　事業報告(案)について ⑫公益社団法人米沢青年会議所2019年度「第20回　山形ふるさとCM大賞」米沢市共同制作事業計画並びに予算(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所　財政局修正正味財産増減計算書内訳表(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局6月第二例会「SDGsセミナー」事業報告並びに決算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業計画並びに修正予算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会第3回仮会員セミナー米沢青年会議所OBが青年会議所を検証して分かったことを語る事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会7月第三例会　新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶　事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会実行委員会運営・育成　事業計画並びに修正予算(案)承認の件 ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度「第20回　山形ふるさとCM大賞」米沢市共同制作　事業計画並びに予算(案)承認の件
《4》	2019.9.12 臨時	東京第一ホテル米沢	①公益社団法人米沢青年会議所　2020年度　理事候補(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所　2020年度　理事候補(案)承認の件
10	2019.10.1	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会11月例会　米沢市長選公開討論会　事業計画並びに予算(案)について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会11月第二例会　家族例会「2019米沢JCオリンピック」事業計画並びに予算(案)について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会2019卒業式・ラストスピーチ事業計画並びに予算(案)について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業報告並びに決算(案)について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会実行委員会運営・育成事業報告並びに決算(案)について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会7月第二例会Yonezawa　Summer　Festival2019　事業報告並びに決算(案)について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会8月例会「飛び出せ！！小野川の夜空に輝くスカイランタン　～ただいま温泉街を逃走中！！～(仮)」事業報告並びに決算(案)について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2020年度　理事予定者(案)について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度「新」時代へのまちづくり委員会11月例会　米沢市長選公開討論会　事業計画並びに予算(案)承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会11月第二例会　家族例会「2019米沢JCオリンピック」事業計画並びに予算(案)承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　事務局7月例会「みんなで行こう！第52回山形ブロック大会鶴岡大会」事業報告並びに決算(案)承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　飛び出せ！！青少年育成委員会8月例会「飛び出せ！！小野川の夜空に輝くスカイランタン　～ただいま温泉街を逃走中！！～」事業報告並びに決算(案)承認の件

2019年度　理事会報告

11	2019.11.5	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会2019卒業式・ラストスピーチ事業計画並びに予算（案）について ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会実行委員会運営・育成事業報告並びに決算（案）について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会7月第二例会Yonezawa　Summer　Festival2019　事業報告並びに決算（案）について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会9月例会なせばなるともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！事業報告並びに決算（案）について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re:公益・規則等検討会議第116回通常総会事業報告並びに決算（案）について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会11月例会　米沢市長選公開討論会　事業計画並びに予算（案）について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会2019年度卒業式・ラストスピーチ事業計画並びに予算（案）承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会実行委員会運営・育成事業報告並びに決算（案）承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　OTGプロジェクト2019推進委員会7月第二例会Yonezawa　Summer　Festival2019　事業報告並びに決算（案）承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re:公益・規則等検討会議第116回通常総会事業報告並びに決算（案）承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会11月例会　米沢市長選公開討論会　修正事業計画並びに予算（案）承認の件
12	2019.12.14	仙台市中小企業活性化センター	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会9月例会なせばなるともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！事業報告並びに決算（案）について ②公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会10月例会置賜4JC合同例会「落語に学ぶ多様性 4LOMだよ！全員集合（笑）！」事業報告並びに決算（案）について ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会11月例会米沢市長選公開討論会事業報告並びに決算（案）について ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会11月第二例会家族例会「2019米沢JCオリンピック」事業報告並びに決算（案）について ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会12月例会2019年度卒業式・ラストスピーチ事業報告並びに決算（案）について ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議公益社団法人米沢青年会議所　定款及び会員資格規則と財産管理規則の変更（案）について ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議公益社団法人米沢青年会議所　規則の変更（案）について ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　CM委員会「第20回　山形ふるさとCM大賞」米沢市共同制作事業報告並びに決算（案）について ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度会員退会及び会員資格喪失者について ⑩公益社団法人米沢青年会議所2020年度2020年度理事予定者会議議案（案）について ⑪公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局2019年度決算書（案）について	①公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会9月例会なせばなるともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！事業報告並びに決算（案）承認の件 ②公益社団法人米沢青年会議所　2019年度　生きる力！ひとづくり委員会10月例会置賜4JC合同例会「落語に学ぶ多様性 4LOMだよ！全員集合（笑）！」事業報告並びに決算（案）承認の件 ③公益社団法人米沢青年会議所2019年度　「新」時代へのまちづくり委員会11月例会米沢市長選公開討論会事業報告並びに決算（案）承認の件 ④公益社団法人米沢青年会議所2019年度　ワクワク会員拡大委員会11月第二例会家族例会「2019米沢JCオリンピック」事業報告並びに決算（案）承認の件 ⑤公益社団法人米沢青年会議所2019年度　未来へ渡す総務広報委員会12月例会2019年度卒業式・ラストスピーチ事業報告並びに決算（案）承認の件 ⑥公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議公益社団法人米沢青年会議所　定款及び会員資格規則と財産管理規則の変更（案）承認の件 ⑦公益社団法人米沢青年会議所2019年度　特務機関Re：公益・規則等検討会議公益社団法人米沢青年会議所　規則の変更及び細則の廃止（案）承認の件 ⑧公益社団法人米沢青年会議所2019年度　CM委員会「第20回　山形ふるさとCM大賞」米沢市共同制作事業報告並びに決算（案）承認の件 ⑨公益社団法人米沢青年会議所2019年度会員退会及び会員資格喪失承認の件 ⑩公益社団法人米沢青年会議所2020年度2020年度理事予定者会議議案（案）承認の件 ⑪公益社団法人米沢青年会議所2019年度　財政局2019年度決算書（案）承認の件
13	2020.1.4	地域支援産業センター	①公益社団法人米沢青年会議所　2019年度事業報告（案）について	①公益社団法人米沢青年会議所　2019年度事業報告（案）承認の件

貸 借 対 照 表

令和元年12月31日現在

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
1. 流動資産			
現金	169,870	22,751	147,119
預金	7,109,910	7,707,760	▲ 597,850
未収金	1,535,000	840,000	695,000
流動資産合計	8,814,780	8,570,511	244,269
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	5,006,001	5,006,001	0
基本財産合計	5,006,001	5,006,001	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
デスクトップPC	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5,006,001	5,006,001	0
資産合計	13,820,781	13,576,512	244,269
Ⅱ　負債の部			
1. 流動負債			
未払金			0
短期借入金			0
預り金			0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
Ⅲ　正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
（うち基本財産への充当額）			0
（うち特定資産への充当額）			0
2. 一般正味財産	13,820,781	13,576,512	244,269
（うち基本財産への充当額）	0	0	0
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
正味財産合計	13,820,781	13,576,512	244,269
負債及び正味財産合計	13,820,781	13,576,512	244,269

正味財産増減計算書

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	差異
Ⅰ一般正味財産の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	13,890,000	12,908,000	982,000
事業収益	612,000	877,500	▲ 265,500
受取補助金等	1,600,000	6,500,000	▲ 4,900,000
受取負担金	150,000	1,317,000	▲ 1,167,000
受取寄付金	745,000	16,007	728,993
雑収益	19,017	144,630	▲ 125,613
経常収益計	17,016,017	21,763,137	▲ 4,747,120
(2) 経常費用			
事業費			
事業費	12,874,449	16,592,123	▲ 3,717,674
給与手当	471,360	473,187	▲ 1,827
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	0	0
旅費交通費	197,510	198,619	▲ 1,109
通信運搬費	276,302	281,180	▲ 4,878
減価償却費		0	0
消耗什器備品費	1,017,794	2,657,875	▲ 1,640,081
消耗品費	368,078	265,927	102,151
修繕費	10,000		10,000
印刷製本費	807,827	1,279,587	▲ 471,760
燃料費	0	0	0
光熱水料費	16,520	33,445	▲ 16,925
賃借料	1,772,104	2,949,291	▲ 1,177,187
保険料	63,680	68,763	▲ 5,083
謝礼金	68,537	1,675,914	▲ 1,607,377
租税公課		0	0
支払負担金	400,710	371,932	28,778
支払助成金		0	0

支払寄付金		0	0
委託費	5,525,334	5,456,585	68,749
雑費	1,878,693	879,818	998,875
管理費	3,897,299	3,817,223	80,076
給与手当	117,840	118,297	▲ 457
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	25,818	1,590	24,228
会議費	82,875	42,300	40,575
旅費交通費	0	24,000	▲ 24,000
通信運搬費	52,177	48,074	4,103
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	10,800	7,400	3,400
消耗品費	196,153	290,906	▲ 94,753
修繕費	0	0	0
印刷製本費	387,024	406,493	▲ 19,469
燃料費	0	0	0
光熱水料費	0	0	0
賃借料	292,716	275,289	17,427
保険料	0	0	0
謝礼金	0	215,000	▲ 215,000
租税公課	30,000	29,557	443
支払負担金	1,849,500	1,838,750	10,750
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
委託費	51,840	19,332	32,508
雑費	800,556	500,235	300,321
経常費用計	16,771,748	20,409,346	▲ 3,637,598
評価損益等調整前当期経常増減額			
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	244,269	1,353,791	▲ 1,109,522
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益		0	0
固定資産売却益			
経常外収益計		0	0
(2) 経常外費用		0	0
固定資産売却損			
経常外費用計		0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	244,269	1,353,791	▲ 1,109,522
一般正味財産期首残高	13,576,512	12,222,721	1,353,791
一般正味財産期末残高	13,820,781	13,576,512	244,269

Ⅱ指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	13,820,781	13,576,512	244,269

正味財産増減計算内訳表

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

（単位：円）

科　　目	公益事業会計					その他事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	青少年育成事業	ひとづくり事業	まちづくり事業	共通	小計	会員拡大事業	会員親善事業	資質向上事業	会員交流事業	共通	小計			
Ⅰ一般正味財産の部														
1．経常増減の部														
(1) 経常収益														
基本財産運用益														
基本財産受取利息														
特定資産運用益					0						0			0
受取入会金														
受取入会金				180,000	180,000						0	420,000		600,000
受取会費				0	0									0
正会員受取会費	1,000,000	250,000	1,920,000	3,102,000	6,172,000	160,000	790,000	100,000	180,000	396,000	1,526,000	2,571,440		10,340,000
休会会員受取会費				0	0						0	0		0
新入会員受取会費				360,000	360,000						0	840,000		1,200,000
特別会員受取会費				102,000	102,000						0	238,000		340,000
賛助会員受取会費				0	0						0	0		0
準会員受取会費					0						0			0
特別寄取会費				423,000	423,000				500,000		500,000	487,000		1,410,000
事業収益					0						0			0
公益事業収益														
登録料収入	236,000		30,000		266,000									266,000
販売収入			346,000		346,000									346,000
広告料収入					0									0
雑収入					0									0
受取補助金等														
地方公共団体補助金収入			1,600,000		1,600,000						0	0		1,600,000
民間補助金収入					0						0	0		0
業務受託収入					0						0	0		0
受取負担金														
受取負担金収入					0				150,000		150,000	0		150,000
受取寄付金														
受取寄付金収入			745,000		745,000						0			745,000
雑収益														
受取利息収入					0						0	0		0
その他雑収入					0						0	19,017		19,017
経常収益計	1,236,000	250,000	4,541,590	4,167,000	10,194,590	160,000	790,000	100,000	800,000	396,000	2,246,000	4,575,457	0	17,016,017
(2) 経常費用														
事業費														
給与手当				353,520	353,520					117,840	117,840			471,360
退職給付費用					0						0			0
福利厚生費					0						0			0
会議費					0						0			0
旅費交通費			18,910		18,910				178,600		178,600			197,510
通信運搬費	4,580		64,974	114,534	184,088		54,036			38,178	92,214			276,302
消耗什器備品費		289,040	446,769		735,809	34,000	218,235		29,700		281,935			1,017,744
消耗品費	312,865				312,865	2,862		52,351			55,213			368,078
修繕費			10,000		10,000						0			10,000
印刷製本費	125,160	64,800	600,887		790,847			6,480	5,500	5,000	16,980			807,827
燃料費					0						0			0
光熱水料費	800		5,000		5,800			7,000		3,720	10,720			16,520
賃借料	411,880	27,350	203,179	570,349	1,212,758	112,580	210,720	26,000	10,000	200,066	559,366			1,772,124
保険料	10,380	15,300	38,000		63,680						0			63,680
謝礼金	43,537		20,000		63,537					5,000	5,000			68,537
租税公課					0						0			0
支払負担金					0						0			0
JC会費支出				158,860	158,860						0			158,860
JC会費新入会員分支出				33,800	33,800						0			33,800
国際協力費支出				171,550	171,550						0			171,550
国際協力費新入会員分支出				36,500	36,500						0			36,500
支払助成金					0						0			0
支払寄付金					0						0			0
委託費	48,600		5,226,534		5,275,134		97,200		153,000		250,200			5,525,334
雑費	306,148	864	607,154		914,166	1,512	175,015		780,000	8,000	964,527			1,878,693
管理費														
給与手当												117,840		117,840
退職給付費用												0		0
福利厚生費												25,818		25,818
会議費												82,875		82,875
旅費交通費												0		0
通信運搬費												52,177		52,177
減価償却費												0		0
消耗什器備品費												10,800		10,800
消耗品費												196,153		196,153
修繕費												0		0
印刷製本費												387,024		387,024
燃料費												0		0
光熱水料費												0		0
賃借料												292,716		292,716
保険料												0		0
謝礼金												0		0
租税公課												30,000		30,000
支払負担金														0
日本JC基本賦支出												75,000		75,000
日本JC負荷金支出												470,000		470,000
日本JC負荷金新入会員分支出												50,000		50,000
地区協議会基本賦支出												5,000		5,000
地区協議会負荷金支出												141,000		141,000
地区協議会負荷金新入会員分支出												0		0
ブロック協議会基本賦支出												10,000		10,000
ブロック協議会負荷金支出												470,000		470,000
ブロック協議会負荷金新入会員分支出												0		0
全国城下町連絡協議会会費支出												10,000		10,000
WE BELIEVE講師料支出												306,800		306,800
日本JC出向者負担金支出												0		0
地区協議会出向者負担金支出												10,000		10,000
ブロック協議会出向者負担金支出												20,000		20,000
ブロック大会運営費												282,000		282,000
支払助成金												0		0
支払寄付金												0		0
委託費												51,840		51,840
雑費												800,558		800,558
経常費用計	1,263,930	397,354	7,241,407	1,439,113	10,341,804	150,954	755,256	91,831	1,156,800	377,804	2,532,645	3,897,299	0	16,771,748
評価損益等控除前当期経常増減額	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847											
基本財産評価損益等					0						0			0
特定資産評価損益等					0						0			0
投資有価証券評価損益等					0						0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847	2,727,887	▲ 147,244	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	18,196	▲ 286,645	678,158	0	244,269
2．経常外増減の部														
(1) 経常外収益														
					0						0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用														
					0						0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847	2,727,887	▲ 147,244	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	18,196	▲ 286,645	678,158	0	244,269
一般正味財産期首残高				5,006,001	5,006,001						0	8,570,511		13,576,512
一般正味財産期末残高	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847	7,733,888	4,858,757	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	18,196	▲ 286,645	9,248,669	0	13,820,781
Ⅱ指定正味財産増減の部														
受取補助金等					0						0			0
一般正味財産への振替額					0						0			0
前期繰越額					0						0			0
当期指定正味財産増減額					0						0			0
指定正味財産期首残高					0						0			0
指定正味財産期末残高					0						0			0
Ⅲ正味財産期末残高	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847	7,733,888	4,858,757	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	18,196	▲ 286,645	9,248,669	0	13,820,781

収支計算書

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異
Ⅰ事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用益収入	0	0	0
特定資産運用益収入	0	0	0
受取会費収入	13,890,000	13,890,000	0
事業収入	446,000	612,000	▲ 166,000
受取補助金等収入	1,600,000	1,600,000	0
受取負担金収入	0	150,000	▲ 150,000
受取寄付金収入	0	745,000	▲ 745,000
雑収入	0	19,017	▲ 19,017
事業活動収入計	15,936,000	17,016,017	▲ 1,080,017
2. 事業活動支出			
事業費支出	10,484,500	12,874,449	▲ 2,389,949
給与手当支出	584,000	471,360	112,640
退職給付費支出	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0
会議費支出	180,000	0	180,000
旅費交通費支出	360,000	197,510	162,490
通信運搬費支出	389,000	276,302	112,698
減価償却費支出	0		0
消耗什器備品費支出	2,455,000	1,017,794	1,437,206
消耗品費支出	235,000	368,078	▲ 133,078
修繕費支出	69,000	10,000	59,000
印刷製本費支出	894,000	807,827	86,173
燃料費支出	0	0	0
光熱水料費支出	0	16,520	▲ 16,520
賃借料支出	1,706,000	1,772,104	▲ 66,104
保険料支出	30,000	63,680	▲ 33,680
謝礼金支出	321,000	68,537	252,463
租税公課支出	0		0
支払負担金支出	365,500	400,710	▲ 35,210
支払助成金支出	0		0
支払寄付金支出	0		0
委託費支出	1,370,000	5,525,334	▲ 4,155,334

雑費支出	1,526,000	1,878,693	▲ 352,693
管理費支出	4,461,690	3,897,299	564,391
給与手当支出	146,000	117,840	28,160
退職給付費支出	0	0	0
福利厚生費支出	50,000	25,818	24,182
会議費支出	100,000	82,875	17,125
旅費交通費支出	0	0	0
通信運搬費支出	70,000	52,177	17,823
減価償却費支出	0	0	0
消耗什器備品費支出	17,000	10,800	6,200
消耗品費支出	50,000	196,153	▲ 146,153
修繕費支出	0	0	0
印刷製本費支出	422,400	387,024	35,376
燃料費支出	0	0	0
光熱水料費支出	0	0	0
賃借料支出	291,500	292,716	▲ 1,216
保険料支出	0	0	0
謝礼金支出	285,000	0	285,000
租税公課支出	30,000	30,000	0
支払負担金支出	2,133,750	1,849,500	284,250
支払助成金支出	200,000	0	200,000
支払寄付金支出	0	0	0
委託費支出	90,000	51,840	38,160
雑費支出	576,040	800,556	▲ 224,516
事業活動支出計	14,946,190	16,771,748	▲ 1,825,558
事業活動収支差額	989,810	244,269	745,541
Ⅱ投資活動収支の部			
1.投資活動収入	0	0	0
2.投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ財務活動収支の部			
1.財務活動収入	0	0	0
2.財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ予備費支出			
他会計振替額	0	0	0
当期収支差額	989,810	244,269	745,541
前期繰越収支差額	3,244,604	3,244,604	0
次期繰越収支差額	4,234,414	3,488,873	745,541

収支計算内訳表

平成31年1月1日から令和元年12月31日まで

（単位：円）

科　目	公益事業会計					その他事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	青少年育成事業	ひとづくり事業	まちづくり事業	共通	小計	会員啓発事業	会員拡大事業	資質向上事業	会員交流事業	共通	小計			
Ⅰ事業活動収支の部														
1.事業活動収入														
基本財産運用収入														
基本財産受取利息収入					0						0			0
特定資産運用収入														
受取入会金収入														
受取入会金収入				180,000	180,000						0	420,000		600,000
受取会費収入					0						0			0
正会員受取会費収入	1,000,000	250,000	1,820,560	3,102,000	6,172,560	160,000	790,000	100,000	150,000	396,000	1,596,000	2,571,440		10,340,000
				0	0						0	0		0
新入会員受取会費収入				360,000	360,000						0	840,000		1,200,000
特別会員受取会費収入				96,000	102,000						0	238,000		340,000
賛助会員受取会費収入				0	0						0	0		0
準会員受取会費収入				0	0						0	0		0
特別受取会費収入				423,000	423,000				500,000		800,000	487,000		1,410,000
事業収入					0						0			0
登録料収入	236,000		30,000		266,000									266,000
販売収入			346,000		346,000									346,000
広告料収入					0									0
雑収入					0									0
受取補助金等収入					0									0
地方公共団体補助金収入			1,600,000		1,600,000						0	0		1,600,000
民間補助金収入					0						0	0		0
業務受託収入					0						0	0		0
受取負担金収入					0									0
受取負担金収入					0				150,000		150,000	0		150,000
受取寄付金収入					0									0
受取寄付金収入			745,000		745,000						0	0		745,000
雑収入					0									0
受取利息収入					0						0	0		0
その他雑収入					0				0		0	19,017		19,017
事業活動収入計	1,236,000	250,000	4,541,560	4,161,000	10,194,560	160,000	790,000	100,000	800,000	396,000	2,246,000	4,575,457	0	17,016,017
2. 事業活動支出														
事業費支出														
給与手当支出				353,520	353,520					117,840	117,840			471,360
退職給付費支出					0						0			0
福利厚生費支出					0						0			0
会議費支出					0						0			0
旅費交通費支出			18,910		18,910				178,600		178,600			197,510
通信運搬費支出	4,580		64,974	114,534	184,088		54,036			38,178	92,214			276,302
消耗什器備品費支出		289,040	446,769		735,809	34,000	218,285		29,700		281,985			1,017,794
消耗品費支出	312,865				312,865	2,862		52,351			55,213			368,078
修繕費支出			10,000		10,000						0			10,000
印刷製本費支出	125,160	64,800	600,887		790,847			6,480	5,500	5,000	16,980			807,827
燃料費支出					0						0			0
光熱水料費支出	800		5,000		5,800			7,000		3,720	10,720			16,520
賃借料支出	411,840	27,350	203,179	570,349	1,212,718	112,580	210,720	26,000	10,000	200,066	559,366			1,772,104
保険料支出	10,380	15,300	38,000		63,680						0			63,680
謝礼金支出	43,537		20,000		63,537					5,000	5,000			68,537
租税公課支出					0						0			0
支払負担金支出					0						0			0
JCI会費支出				158,880	158,880						0			158,880
JCI会費新入会員分支出				33,800	33,800						0			33,800
国際協力費支出				171,550	171,550						0			171,550
国際協力費新入会員分支出				36,500	36,500						0			36,500
支払助成金支出					0						0			0
支払寄付金支出					0						0			0
委託費支出	48,600		5,226,534		5,275,134		97,200		153,000		250,200			5,525,334
雑費支出	306,148	864	607,154		914,166	1,512	175,015		780,000	8,000	964,527			1,878,693
管理費支出														
給与手当支出												117,840		117,840
退職給付費支出												0		0
福利厚生費支出												25,818		25,818
会議費支出												62,575		62,575
旅費交通費支出												0		0
通信運搬費支出												58,177		58,177
減価償却費支出												0		0
消耗什器備品費支出												10,800		10,800
消耗品費支出												196,183		196,183
修繕費支出												0		0
印刷製本費支出												387,024		387,024
燃料費支出												0		0
光熱水料費支出												0		0
賃借料支出												292,716		292,716
保険料支出												0		0
謝礼金支出												0		0
租税公課支出												30,000		30,000
支払負担金支出														0
日本JC基本経支出												75,000		75,000
日本JC負荷金支出												470,000		470,000
日本JC負荷金新入会員分支出												50,000		50,000
地区協議会基本経支出												5,000		5,000
地区協議会負荷金支出												141,000		141,000
地区協議会負荷金新入会員分支出												0		0
ブロック協議会基本経支出												10,000		10,000
ブロック協議会負荷金支出												470,000		470,000
ブロック協議会負荷金新入会員分支出												0		0
全国城下町連絡協議会会費支出												10,000		10,000
WE BELIEVE購読料支出												308,500		308,500
日本JC出向者負担金支出												0		0
地区協議会出向者負担金支出												10,000		10,000
ブロック協議会出向者負担金支出												20,000		20,000
ブロック大会運営費												282,000		282,000
支払助成金支出												0		0
支払寄付金支出														0
委託費支出												51,840		51,840
雑費支出												800,556		800,556
事業活動支出計	1,263,930	397,354	7,241,407	1,439,113	10,341,804	150,954	755,256	91,831	1,156,800	377,804	2,532,645	3,897,299		16,771,748
事業活動収支差額	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847	2,721,887	▲ 147,244	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	18,196	▲ 286,645	678,158		244,269
Ⅱ投資活動収支の部														
1.投資活動収入														
2.投資活動支出														
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ財務活動収支の部														
1.財務活動収入														
2.財務活動支出														
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅳ予備費支出														0
他会計振替額														
当期収支差額	▲ 27,930	▲ 147,354	▲ 2,699,847	2,721,887	▲ 153,244	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	18,196	▲ 286,645	678,158	0	244,269
前期繰越収支差額	▲ 398,586	▲ 33,324	▲ 4,258,754	5,196,287	505,623	0	0	0	0	2,495,356	2,495,356	▲ 613,163	0	2,387,816
次期繰越収支差額	▲ 426,516	▲ 180,678	▲ 6,958,601	7,918,174	352,379	9,046	34,744	8,169	▲ 356,800	2,513,552	2,208,711	64,995	0	2,632,085

財　産　目　録

令和元年12月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	169,870
	預金	普通預金	財政基盤安定資金（一般）	3,890,594
		普通預金	財政基盤安定資金（基金）	3,219,316
	未収金	年会費未収金		1,535,000
流動資産合計				8,814,780
（固定資産）				
基本財産				
	基本財産	定期預金0703604 米沢信用金庫駅前支店	公益事業の積立資産であり、資産取得資金として管理されている預金	5,000,000
特定資産				
		手元現金		6,001
その他				
固定資産合計				5,006,001
資産合計				13,820,781
（流動負債）				
	未払金			0
	短期借入金		運転資金	0
流動負債合計				0
（固定負債）				
	長期借入金			0
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				13,820,781

（記載上の留意事項）

・支部を有する法人は、支部単位での明細を作成するものとする。
・　資産を他の事業等と共用している場合には、法人において、区分、分離可能な範囲で財産を確定し、表示する。ただし、物理的な特定が困難な場合には、一つの事業の資産として確定し、共用財産である旨を記載するものとする。
・　特定費用準備資金や資産取得資金を有する場合には、使用目的等の欄に明示するものとする。
・　不可欠特定財産を有する場合には、使用目的等の欄に明示するものとする。
・「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第25条に基づき、財産目録により公益目的保有財産を区分表示する場合には、上記ひな型例に従い、貸借対照表科目、資産の種類、場所、数量、取得時期、使用目的の事業等を詳細に記載するものとする。なお、上記ひな型では詳細な記載を表示できない場合には、下記に従い明細を作成する。

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の公益目的保有財産	使用事業
土地				
建物				
美術品				
合計				

財務諸表に対する注記

1．継続事業の前提に関する注記

2．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(3) 固定資産の減価償却の方法

(4) 引当金の計上基準

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

(6) 消費税等の会計処理

3．会計方針の変更

4．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
基本財産				
基本財産	5,006,001	0	0	5,006,001
小　　計	5,006,001	0	0	5,006,001
特定資産				
退職給付引当資産				
小　　計	0	0	0	0
合　　計	5,006,001	0	0	5,006,001

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
基本財産	5,006,001	0	0	0
小　　計	5,006,001	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産				
○○積立資産				
小　　計	0	0	0	0
合　　計	5,006,001	0	0	0

（記載上の留意事項）

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

6. 担保に供している資産

（資産）　　円（帳簿価格）は、長期借入金　　円の担保に供している。

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建　　物			
合　　計	0	0	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
（貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合）

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金（年会費未納金）	1,265,000		1,265,000
合　　計	1,265,000	0	1,265,000

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
に対する保証債務は、　　円である。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	帳簿価格	時　　価	評価損益
国　　債 〇〇株式会社社債			
合　　計	0	0	0

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 助成金	米沢市	0	1,600,000	1,600,000	0	流動資産
合　　計	0	0	1,600,000	1,600,000	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末合計	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金 〇〇基金				
基金計				
代替基金 〇〇基金				
橙基金合計				
合　　計	0	0	0	0

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内　容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
合　　計	0

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属　性	法人等の名称	住所	資産総額（単位：円）	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額（単位：円）	科目	期末残高（単位：円）
						役員の兼務等	事業上の関係				

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

（1）現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	××円	現金預金勘定	××円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	××円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	××円
現金及び現金同等物	××円	現金及び現金同等物	××円

（2）重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
現物により寄付を受けた固定資産が×××円ある	現物により寄付を受けた固定資産が×××円あ

16. 重要な後発事象

17. その他

備品目録

令和　元年１２月３１日現在

米沢 JC ルーム

番号	物品名	在庫数	購入時期	備考
1	例会用鐘	1	S３８．０２	
2	折りたたみ椅子	7	S５６．０１	
3	耐火金庫	2	S５６．０４	正常１台　破損１台
4	CD ラジカセ	1	H１２．１２	
5	拡声器	2	H１２．１２	倉庫１個
6	パイプ棚	1	H１５．０６	
7	電話機	1	H１６．１２	
8	法披	７７	H１７．０７	うち理事長用１着
9	複合機	1	不明	
１０	JC パネル	1	H２５．１２	H２５年卒業生一同より
１１	プロジェクター	1	H２１．１２	
１２	スクリーン	1	H２６．１２	
１３	シュレッダー	1	H２８	
１４	パソコン	1	H２２．１２	
１５	パソコン	1	H２８	
１６	２３インチディスプレイ	1	H２２．１２	
１７	外付　HDD（NAS）	1	H２２．１２	
１８	延長コード	多数	不明	
１９	国旗	1	不明	
２０	JC 旗	1	不明	
２１	国旗用剣先	1	H２８	東海 JC より
２２	JC 旗用金球	1	H２８	東海 JC より
２３	JC プレート一式	1	不明	
２４	ルームキーパネル	1	不明	
２５	のぼり旗	２０	H２３．１１	山形・東海・上越 JC より
２６	のぼり旗用の棒	１０	H２３．１１	山形・東海・上越 JC より
２７	折りたたみ椅子（黒）	2	H２４．０１	第５１代理事長より
２８	レーザープリンター	1	H３１．１２	ＳＰＣ７４０

米沢 JC 倉庫　備品リスト

令和　元年１２月３１日現在

写真・資料	６２箱	プラスチック桶	１０個
寸胴（大）	１つ	寸胴（小）	１つ
鍋	３つ	勝ち刀	１ふり
寝袋	１個	ブルーシート	６枚
旗たて	多数	レッドカーペット	１５枚
パイプ椅子	５脚	ポール	４０本
シャベル	１８本	スコップ（大）	１４本
雪切り包丁	３本	ポール用足	１９個
テント	２梁	防風幕	１１個
LED 電球	多数	バケツ（中）	３個

決算報告書

以上の通り、2019年度収支決算をご報告申し上げます。

2020 年 1 月 4 日

公益社団法人米沢青年会議所
2019年度　財政局長

佐藤 芳和 印

公益社団法人米沢青年会議所
2019年度　理事長
鹿俣　貴裕　殿

監査意見書

2019年度収支決算を監査の結果、適正に処理されている事を認めます。

2020年 1 月 4 日

公益社団法人　米沢青年会議所
2019年度　監事

香坂洋平 印

鈴木俊郎 印

２０１９年度

（平成３１年度）

アニュアルレポート

《2019 年度スローガン》

米沢ＪＣスローガン
ＳＭＩＬＥ！
～ともに創ろう新た未来～

日本ＪＣスローガン
共に心躍る未来へ
「やりましょう！」

東北地区協議会スローガン
東北の心躍る未来へ
胆識をもって挑戦し続けよう

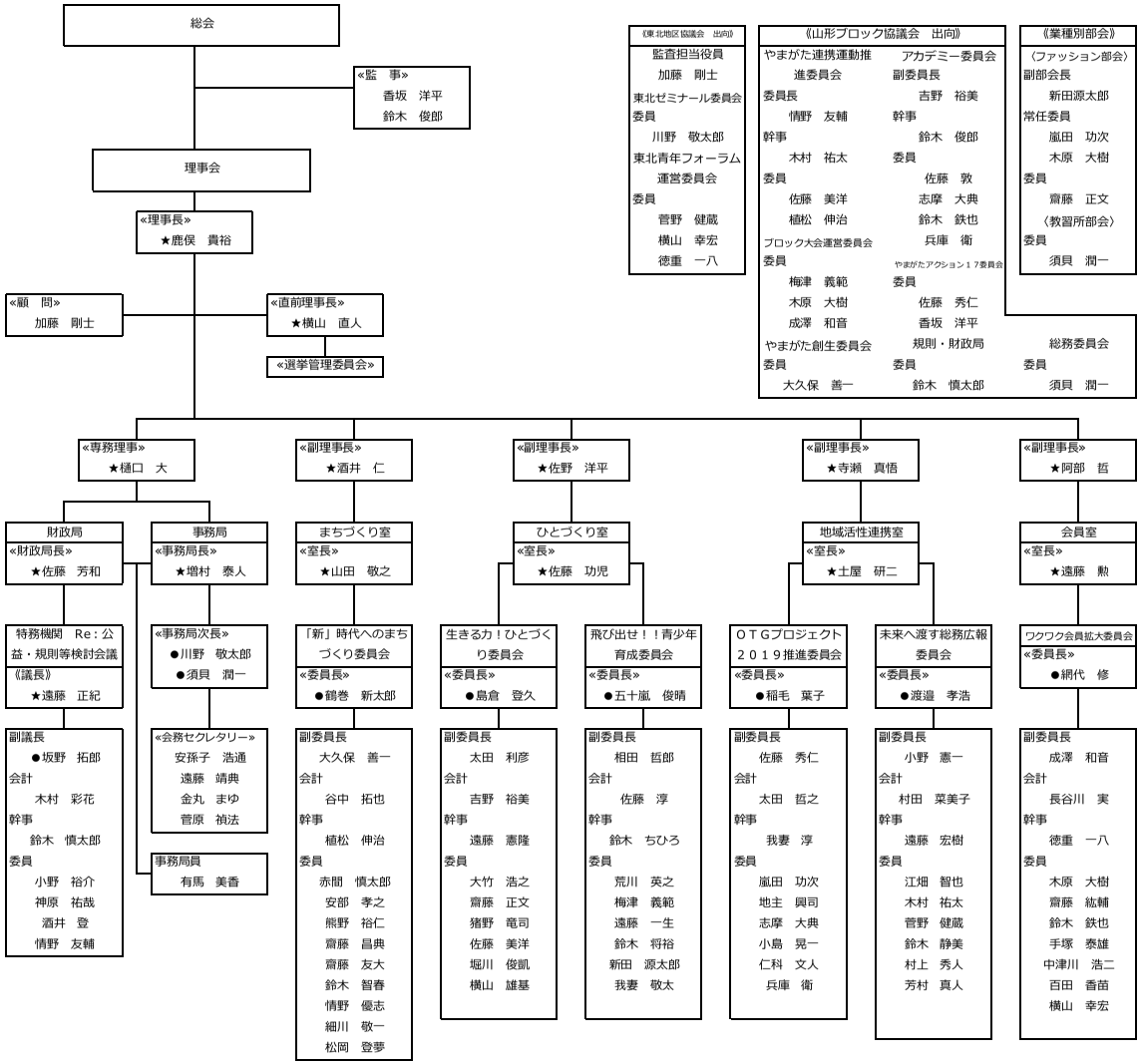
山形ブロック協議会スローガン
責任と覚悟をもって挑戦しよう
夢と笑顔溢れる「やまがた」の実現に向けて

公益社団法人　米沢青年会議所
自　2019 年　1 月　1 日
至　2019 年 12 月 31 日

公益社団法人 米沢青年会議所 2019年度 組織図（２０１８年１２月２６日現在）

（会員数 ９４ 名）

（★常任理事 14 名 ●理事 23 名）



２０１９年度会員動向

・卒業者　相田　哲郎
安孫子　浩通
阿部　哲
五十嵐　俊晴
大久保　善一
加藤　剛士
金丸　まゆ
神原　祐哉
熊野　裕仁
香坂　洋平
斎藤　昌典
酒井　仁
佐藤　美洋
鈴木　智春
谷中　拓也
我妻　淳

・退会会員
齋藤　紘輔
堀川　俊凱
猪野　竜司

・会員資格喪失
鈴木　静美
松岡　登夢

・新入会員　朝一　基
笹木　雅生
大木　大輔
大塚　到
福島　大輔
横山　真人
古山　悠生
今野　良輔
槇山　秀都
阿部　憲太郎
遠藤　駿介
青野　祐也
金田　圭
吉澤　慧
佐藤　哲治
荒井　嘉昭
久田　寿和
我彦　政孝
相羽　洋
戸田　賢太郎

～2019 年度　卒業生紹介～

相田	哲郎	（平成 29 年入会）
安孫子	浩通	（平成 30 年入会）
阿部	哲	（平成 25 年入会）
五十嵐	俊晴	（平成 30 年入会）
大久保	善一	（平成 29 年入会）
加藤	剛士	（平成 21 年入会）
金丸	まゆ	（平成 30 年入会）
神原	祐哉	（平成 25 年入会）
熊野	裕仁	（平成 26 年入会）
香坂	洋平	（平成 21 年入会）
斎藤	昌典	（平成 24 年入会）
酒井	仁	（平成 24 年入会）
佐藤	美洋	（平成 20 年入会）
鈴木	智春	（平成 25 年入会）
谷中	拓也	（平成 27 年入会）
我妻	淳	（平成 29 年入会）

2019 年　1 月　事業報告

委員会名：特務機関Ｒｅ：公益・規則等検討会議

担当者：副議長　坂野　拓郎

1.例会の概要

「第１１５回通常総会」

開催時期：平成 31 年　1 月　15 日　受付 17：00～　総会開始 17：20～　終了 18：10

開催場所：グランドホクヨウ

2.参加者

正会員　105 名中　出席者数　　93 名(内　委任状出席　27 名)

※出席者　　88.6%

3.例会に対するコメント

今回の総会では、事前準備段階から総会当日の運営まで規律に則った円滑な組織運営を行うことが出来ました。そして、前年度体制を総括し、新年度体制の始動を参加メンバー全員で共有する事が出来ました。出席率の向上や、運営の際の不備など課題も見つかりましたが、大きな支障はなく総会を運営する事が出来ました。この課題をしっかり受け止め、次回の総会運営に生かさせていただきます。

そして、総会運営に当たり、会議体メンバーだけでなく、各委員長、各理事者、そして多くのメンバーの皆様にご協力いただくことが出来ました。メンバーが一致団結し協力した、規律に則った総会を運営することにより、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4.次年度への引継ぎ事項

・総会と新春祝賀会とを別々の委員会が担当する場合は、直前の準備だけでなく、計画段階から顔を合わせ打ち合わせをすることにより、メンバー同士の結束も生まれ、情報の齟齬もなくスムーズに準備が進みます。準備段階から合同委員会等集まる機会を作り密に連絡を取り合って準備を進めてください。

・総会の資料、シナリオ、パワーポイント等もダブルチェックを徹底し、間違いのないようにしてください。加えて投影資料もシナリオと合わせて確認し不備が無いよう準備をしてください。

・理事者承認の際の理事の動きを統一出来るよう、事前に案内、情報共有を行い、より規律ある総会の運営を目指してください。

2019 年　1 月　事業報告

委員会名：未来へ渡す総務広報委員会
担当者：委員長　渡邉　孝浩

1. 例会の概要

「公益社団法人米沢青年会議所２０１９年度新春祝賀会　」
開催時期：平成 31 年 1 月 15 日
開催場所：グランドホクヨウ

2. 参加者

正会員 94 名中　出席者数 56 名(59%)

3. 例会に対するコメント

２０１９年度最初の例会として、多くの来賓・ＯＢにご出席していただいた中、鹿俣理事長の力強い所信表明を通じ、今年度の米沢青年会議所の方向性を強く示すことができました。また、理事者紹介や委員長による決意表明や委員会紹介を通じ、今年のメンバーの顔ぶれや委員長の想いを来賓やＯＢだけでなくメンバーにも伝える事ができ、本年度の事業理解に繋げることができました。来賓・ＯＢの皆様との懇親においては、例年より歓談の時間が長かったこともあり、終始和やかな雰囲気で親睦が図れ、理事長の漢字一文字でもありました「笑」が生まれ、２０１９年度スローガンＳＭＩＬＥとして良いスタートをきる事ができました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・まずは多くの現役メンバーに参加してもらえるよう、委員会メンバーで参加を募るとともに、各委員長に参加要請をお願いしたり委員会に訪問し参加呼びかけをしたりするなどしてください。
・当日の会場設営で慌てる事態を避けるために、会場側と細部に至る所まで打ち合わせを行って下さい。また当日使用する備品や来賓者・ＯＢの氏名等のチェックを委員会メンバーで複数回行って下さい。
・案内状を送る際に、祝辞・乾杯・中締めを行う方へのお願いが添えられているか確認すると共にチェックリストを作成してください。また例会前日に出席の再確認と祝辞等のお願いの再確認の電話をするようにして下さい。

2019 年　2 月　事業報告

委員会名：「新」時代へのまちづくり委員会

担当者：委員長　鶴巻新太郎

1. 例会の概要

「米沢スノーパーク２０１９～遊・雪・ｙｅａｈ！～」

開催時期：平成 31 年 2 月 9 日・10 日

開催場所：松が岬第二公園会場、おまつり広場会場

2. 参加者

例会名　　正会員９４名中　出席者数　６５名（６９．１％）

3. 例会に対するコメント

本年度の第４２回上杉雪灯篭まつりでは、雪国での日常生活の障害にもなっている雪をプラスに捉え、魅力を創造し発信することで地域の価値を高めるために事業に取り組んで来ました。今年は過去最高の来場者を記録し、海外からの来場者も数多くいました。地域の方にとっては、この時期の雪は煩わしく感じることもありますが、各所で子どもから大人まで来場者の方のたくさんの笑顔が見られたのは、雪を楽しみ、冬の米沢の魅力を創造し、発信できたからだと確信しています。また、事前準備から後片づけまで多くのメンバーに参加して頂き、総動員で協力し事業を終えられたことで、結束力を高め今後の例会への参加意欲を向上できました。多くの方々に雪の魅力を発信したことで、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・多くのメンバーの人手が必要な場合、メンバーの出欠と事業に参加できる時間帯をしっかりと把握したうえで、委員会メンバーで割り振りをし、例会当日の役割など打ち合わせが必要です。

・来場者の安全を確保するため、人の動線などシミュレーションし、会場のレイアウトをしてください。

・実行委員会としっかりと事前打ち合わせをし、その後の確認も密にし、変更等あれば柔軟に対応してください。

・インバウンドのお客様も増えている中、今回看板に英語表記も入れましたが、次年度以降もぜひご検討ください。

・興譲小学校は雪灯篭まつりのための絵画制作をカリキュラムに組み込んでいるため、絵画展示をしないのであれば早急に声がけをしてください。また、各小学校さんも地域催事への参加は前向きとのお話でテーマを近年継続テーマの「私・僕の夢」に絞らなければ、授業で制作した作品をお借りできるかと思いますが、ＪＣの単年度制を超えて次年度以降の依頼をする必要があるか一度検討する必要があると思います。

・実行委員会さんから、子どもやその家族連れの来場者向けの事業を JC が企画して担っている部分に関して継続してお願いをされたのでご検討ください。

2019 年　3 月　事業報告

委員会名：OTG プロジェクト 2019 推進委員会

担当者：委員長　稲毛葉子

1.例会の概要

「雪どけ市」

開催時期：平成 31 年 3 月 24 日

開催場所：上杉神社及び臨泉閣（山形県米沢市丸の内 1 丁目 4）

2.参加者

正会員 94 名中　出席者数 51 名(54%)

3.例会に対するコメント

今回の 3 月例会は、「この地域は何もない」と漠然と感じている、ある一定数の地域の方にそんなことはない、この地域に自信をもってもらいたいという想いから構築してきました。何かの縁でこの地に住んでいることに誇りや自信をもってもらうことこそが地域が活性化すると考えたからです。

今回の例会は、米沢・川西だけでなく、対象エリアを少し広げたことで今後の活動における、新たな可能性が見えたのではないかと考えます。そして、他の地域と比べることで、単独では気付けない視点に立つことができ、山形、そして米沢・川西の魅力を実感することを達成しました。しかし、より多くの地域住民に参加いただくことと、参加いただいた方に地域のことを考えてもらう仕組みを考えることが足りませんでした。そこから、気づいていただいた方は少人数でしたが、それぞれの地域でその地域の特性を活かしながら活躍されている方がいることにも気づくことができ、今後の地域と我々の可能性にも気づくことができました。このような点から地域活性につなげられ、笑顔溢れるまちの未来を創りあげることができました。

4.次年度への引継ぎ事項

・今までの例会とは違った、新しい例会をしたいと考えるのであれば、事業構築を早めに取りかかり、背景・目的・手法をなるべく早く固めてください。今回事業の周知方法として、ポスターや TV、ラジオ、Facebook 広告等の様々な手法を試みましたが、費用対効果としては、Facebook が最もよかったです。また、一般の方にも参加してもらう際は、審議が遅れることのないよう準備をしてください。

・委員会で検討している段階で、背景と目的を委員会内で共有してください。欠席した方はもちろん、改めて冒頭で前回の内容を確認できるようにしてください。第一部のみ参加される方にも、趣旨を理解していただけるような手法はないか検討して下さい。

・出店者さんからは「実際に地域で活躍されている青年会議所メンバーとお話しできて、刺激がもらえた」という声や「出店して楽しかった」という声をいただくことができました。

2019 年　4 月　事業報告

委員会名：飛び出せ！！青少年育成委員会
担当者：委員長　五十嵐　俊晴

1.例会の概要

「飛び出せ！！城下町ドローン」
開催時期：平成 31 年 4 月 14 日
開催場所：NCV 米沢センター、芦付公園

2.参加者

例会名　　正会員 94 名中　出席者数 50 名(53.2%)

3.例会に対するコメント

本例会では、子どもたちが物事に自発的に挑戦し、チャレンジ精神を養ってもらうため、青少年育成事業としては難易度の高い事業設計を行いました。また、楽しみながら最先端技術を学んでもらえるよう、ドローンを題材としました。
ドローン講義では子どもも大人も先端技術に触れ、興味を持つきっかけとできました。プログラミング教室やドローン製作では、子どもたちは大人を上回るチャレンジ精神と行動力で、課題をクリアしてくれました。体験発表会では、仲間と協力できたこと、周囲への感謝の気持ちを持てたことなど、子どもたちの言葉から成長を感じることができました。
本例会を通して、子どもたちは困難を乗り越え大きく成長してくれることを体感でき、青少年育成事業の重要性をあらためて感じたとともに、本例会を通じて子どもたちを成長に導くことができ、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4.次年度への引継ぎ事項

・早朝開始の事業例会で正式な開会セレモニーを行う場合、道具の準備、リハーサルは、前日までに終了させてください。また、余裕を持ったスケジュールを組んでください。
・メンバーへの作業依頼は、何故その作業を行うのかという趣旨も併せて伝えてください。
・機械の製作・操作を行う場合、事前に自ら体験し、トラブルを洗い出してください。
・例会当日は、細かな作業は極力避け、委員長がその役割を担うのは特に避けてください。
・例会当日の朝の打合せは諸連絡に留め、それ以外は例会前日までに済ませてください。
・参加者募集は欠員も想定し、定員丁度で募集を締め切るかどうかを検討してください。

2019 年　4 月　事業報告

委員会名：ワクワク会員拡大委員会
担当者：委員長　網代　修

1. 例会の概要

「公益社団法人　米沢青年会議所　第１回仮会員セミナー　米沢ＪＣナイト　ｉｎ　エスタチーボ　」
開催時期：平成 31 年 4 月 17 日　登録開始 18：00～　事業開始 18：30　事業終了 20：00
開催場所：東京第一ホテル米沢　トラットリアエスタチーボ

2. 参加者

例会名　　正会員 94 名中　出席者数 41 名（　43.6　%）

3. 例会に対するコメント

第１回目は、ＪＣメンバーを知ってもらうということを目的とし、そのためにはまずは参加してもらうことが重要と考え、事業を構築しました。その内容としては、セミナーを異業種交流会とし、会場はレストラン、立食形式、ブッフェスタイルとし、気軽に自由に交流していただけるものです。参加者数を見ると仮会員は 23 名で、これは過去３年で見ると倍近くとなりました。また、会員は 41 名ということで多くご参加いいただきました。そして、会場の雰囲気を見ると、仮会員の緊張もほぐれ、積極的な交流がみられました。また、アンケート結果をみると、仮会員からは、「ＪＣに対するイメージが変わった」と見受けられるものもあり、ＪＣに興味が無かった方も、興味をもっていただけることによって、ＪＣを広く知ってもらうことにつながったのではないかと思います。さらに、当日入会を決めた方も多くみられ、当事業の手法は、目的達成に有効な手段だったと考えられます。

4. 次年度への引継ぎ事項

・仮会員、会員が参加したいと思えるような事業をつくることが大切です。まず、参加してもらい、ＪＣを知ってもらうことで入会の可能性が広がります。そのためには、ペルソナを設定することが、とても重要となってきます。
・仮会員、会員が参加したいと思えるような事業を構築したら、リハーサルを綿密にしましょう。リハーサルをしっかり行わないと細かなミスが多く発生します。それによって、入会していただけなくなるというような、根本的な問題とまではならないだろうと思いますが、軽く考えると大きな問題になることも考えられます。

2019 年　5 月　事業報告

委員会名：ワクワク会員拡大委員会
担当者：委員長　網代　修

1. 例会の概要

「公益社団法人　米沢青年会議所　第２回仮会員セミナー　国指定有形文化財「上杉伯爵邸」にて日常で使える事業構築の手法を習得」
開催時期：令和元年 5 月 15 日　登録開始 18：00～　事業開始 18：30　事業終了 19：30
開催場所：上杉伯爵邸

2. 参加者

正会員 94 名中　出席者数 35 名（　37.2　%）

3. 例会に対するコメント

第２回目は「理念と事業を知る」という対外目的のもと事業を実施しました。アンケート結果からも「目的達成」はできたと言えると思いますが、参加者数を見ると第１回目から１０名の減少となり、「参加しやすさ」という観点からすると、改善の余地はあったと思います。原因としては、固い雰囲気のセミナーだったことが考えられます。しかし、固い雰囲気のセミナーは目的達成のために必要だったので、セミナー自体の雰囲気は変えず、セミナーの後に異業種交流会を開催するなど、参加者と誘う側である会員の参加に対する心理的ハードルを下げる工夫をすることで、参加者数を減らすことなく開催できたと思います。

4. 次年度への引継ぎ事項

・「第２回目は２人のペルソナそれぞれが求めていることを考えて事業を構築しましょう。」
・第２回仮会員セミナーの参加者は第１回目から参加している方、今回が初めての方がいます。よって、最低２つのペルソナを設定する必要があります。ペルソナを設定するにあたり仮会員が何を求めているかを知る必要がありますが、過去の委員長の決算議案から特に「メンバー」、「活動内容」、「時間や会費」について知りたいということが分かっています。そこで、今年度は第１回目を「メンバー」、第２回目を「活動内容」、第３回目を「時間や会費」について知っていただける内容にしています。
・第２回は第１回よりペルソナが増えることにより、より複雑になり、事業構築が難しくなりますが、仮会員が求めていることを明確にすることによって解決できると思います。

2019年　5月　事業報告

委員会名：生きる力！ひとづくり委員会
担当者：委員長　島倉　登久

1.例会の概要

「いっしょにつくろう！我が家の防災ハンカチ」
開催時期：平成31年5月19日
開催場所：アクティー米沢

2.参加者

例会名　　正会員94名中　出席者数47名(50%)

3.例会に対するコメント

米沢青年会議所では東日本大震災以降、継続して復興支援事業を行ってきました。これまでの歩みや想いを地域を守る力に転換し、地域の防災力を向上させるために今回の事業を企画しました。米沢、川西は幸いなことに災害が少ない土地ですが、そのため、防災意識の低い地域でもあります。例会に参加された方からも同様のお話がありましたが、参加したことで防災についての認識が深まったとのお声や普段意識していない防災について考えるきっかけになった等のお声を頂きました。我々メンバーを含め参加者全員が災害時に必要となる知識を身に着け、行動、備えについて考えたことで、防災意識が向上し、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4.次年度への引継ぎ事項

・地域の自主防災組織については、今回の参加率の低さからも窺えるように、まだ一部の組織しか活動していない状況であり、防災意識の向上についても余地があると感じました。アンケートでは、今回のような啓蒙事業の継続実施を望む声が多くあり、今後も地域の自主防災組織に対する働きかけは有効だと考えます。
・防災というジャンルで考えると幅広い内容があります。どういった対象者にどういった内容を伝えたいか背景、目的から明確にする必要があります。手法の内容が参加対象者にあっているかを検討してください。
・当日の飛び込み参加者の受け入れも行いましたが、それほど数は増えませんでした。もし通りかかる人が多い所で開催すれば、当日参加者は増えるかもしれません。
・外部や、他の委員会メンバーへの依頼事項については、分かりやすく協力依頼をする配慮が必要です。今回は、当日一人ひとりに詳細を話す時間が取れなかったので、なおさら必要でした。
・グループ分けをして、決められた時間ごとに体験学習を回ってもらう仕組みでは、時間通りにいかない箇所が出てくると運営全体が影響を受けます。予め、各担当者と打ち合わせをすることが切です。

2019 年　6 月　事業報告

委員会名：特務機関Ｒｅ：公益・規則等検討会議

担当者：副議長　坂野　拓郎

1.例会の概要

Ｒｅ：コネクト　想いと未来をつなぐ場所

開催時期：令和元年　6 月　12 日　受付 18：00～　事業開始 18：30～　終了 20：40

開催場所：臨泉閣

2.参加者

正会員　94 名中　出席者数　　39 名

※出席者　　41.4%

3.例会に対するコメント

今回の例会は、2 回の公開会議を含め、いかに参加したメンバーに楽しみながら学んでいただけるか、知識、想いを学んだ上で自分なりの考えを持つことが出来るか、組織のありかたを共有していただけるかという事に苦心し運営を行いました。終了後、テスト形式のアンケートを使用し目的の検証を行いましたが、目的通り米沢青年会議所がどうして公益社団法人格を取得したのか、その経緯や想いを継承することをはじめ、掲げた目的達成の感触を得る事が出来ました。

メンバーの出席率の向上や、知識や想いを不参加のメンバーと共有する事の難しさなど課題も見つかりましたが、大きな支障もなく、様々なメンバーの皆さんに支えられ 6 月例会及び 2 回の公開会議を運営する事が出来ました。

今回の公開会議、例会を経てすぐ劇的に何かが変わるという事はないかもしれません。それでも今回の例会を通して先輩方の想いを継承し、我々の組織の仕組みを理解し、組織のあり方について共有認識を持つことは我々の活動を未来につなげる為には重要な事であり、メンバーそれぞれがありたい姿を考える事は、より良い組織へと進化していく礎になると考えます。多くのメンバーが参加し、組織についての理解を深め、先輩方の想いを継承し、組織のあり方を検討し、認識を共有したことにより、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4.次年度への引継ぎ事項

・時間の設定をしっかり行ってください。全体の時間からいくつか目安となるポイントを作っておくと、途中で進行状況の確認、調整もしやすくなり、運営しやすくなります。

・準備段階から、シナリオの確認、読み合わせはなるべく多くのメンバーが顔を合わせて行ってください。担当者だけでな　　通認識、当事者意識を全員が持つことにより、多くの意見が出て資料をより良いものに出来ます。加えて、当日のリハーサルも最低限で済みます。

2019 年　6 月　事業報告

委員会名：ワクワク会員拡大委員会
担当者：委員長　網代　修

1. 例会の概要

「公益社団法人　米沢青年会議所　第３回仮会員セミナー　米沢青年会議所ＯＢが青年会議所を検証して分かったことを語る
開催時期：令和元年 6 月 20 日　登録開始 18：00～　事業開始 18：30　事業終了 20：20
開催場所：東京第一ホテル米沢

2. 参加者

正会員 94 名中　出席者数 43 名（　45.7　%）

3. 例会に対するコメント

今回は、最終回ということで、３回目の方、２回目の方、初回の方などさまざまな方がいます。初回の方にＪＣを知っていただくということで、非常に難しいですが、ＯＢの先輩の熱意と説得力の高い体験談によって、初回の方にもＪＣを知っていただくことができました。また、２回目、３回目の方も先輩の話を聞いて、不安が解消された、後押ししていただけたという声を聞くことができました。さらに、現役メンバーからもＪＣ活動を続けるモチベーションの向上に繋がったとの声を聞くことができました。佐藤大介先輩の話によって、さまざまな方の心を動かし、一人ひとりの成長につなげられたことによって、笑顔溢れるまちの未来を創り上げることができました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・リハーサルは不測の事態に備えて、事前にやっておくべきです。何度やっても無駄になりませんので、入念に行ってください。
・ＰＣなど機械はトラブルが起きることがあります。予備を用意するなど、万全の態勢を整えてください。
・仮会員に質問していただけるような設えが必要です。

2019 年　6 月　事業報告

委員会名：事務局
担当者：事務局次長　須貝　潤一

1. 例会の概要
「ＳＤＧｓセミナー」
開催時期：令和元年 6 月 25 日
開催場所：伝国の杜　大会議室

2. 参加者
例会名　　正会員 94 名中　出席者数 34 名(36%)
　　仮会員 1 名

3. 例会に対するコメント
この度の例会では、日本青年会議所ＳＤＧｓ推進会議ＳＤＧｓアンバサダーを講師にお迎えし、ＳＤＧｓについての基礎知識を学び、社会貢献活動における具体的課題を明確にする術を理解するためのセミナーを行いました。ＬＯＭメンバーの７８．７%からＳＤＧｓへの理解が得られ、1 つの課題を解決するというグループワークも行い多くのメンバーに理解浸透を促すことができました。セミナーを通じ、ＬＯＭメンバー各々がＳＤＧｓへの基礎知識を学び、青年会議所の社会貢献活動との親和性を理解したことで、対内対外に向けての社会貢献活動がより明確に発信していけるとともに、目的に対してのベクトルをより合わせやすくなると感じました。具体的課題を明確にする術を理解し事業を行ったことによって、笑顔溢れるまちの未来を創りあげることができました。

4. 次年度への引継ぎ事項
・参加推進でより参加やすいような案内、設えを検討する必要があります。
・会場の伝国の杜につきまして、夜の部は１８時からの開場となります。準備時間から開会までの時間に注意してください。
・他の例会と近すぎない日時設定をする必要があります。
・日本本会の会議体からお呼びする講師の方や内容が変更になる場合がありますので注意してください。
・リハーサルを行い、各時間配分を確認しておく必要があります。
・セレモニーの打ち合わせ準備時間に余裕をもって設定する必要があります。
・今回参加者ＬＯＭアンケートにおけるＧｏｏｇｌｅフォームでの回答率が非常に高かったです。次第など配布物にＱＲコードを準備すると効果的です。

2019年　7月　事業報告

委員会名：事務局

担当者：事務局次長

1. 例会の概要

例会名：７月例会「みんなで行こう！第５２回山形ブロック大会鶴岡大会」

開催時期：令和元年７月６日（土）

開催場所：荘銀タクト鶴岡

2. 参加者

正会員９４名中　出席者数３３名

※出席者３５％

3. 例会に対するコメント

この度の第５２回山形ブロック大会鶴岡大会への参加にあたって、「みんなで行こう！」と例会名に盛り込み、昨年の主管ＬＯＭとして恩を送るべく参加推進を行いましたが、思うように参加率が伸びませんでした。参加推進の改善点を確実に次年度へ引き継ぎたいと考えます。しかし、大会参加にあたっては、メインフォーラムをはじめとする様々なファンクションにおいて、テーマを確実に伝えるための様々な手法をＬＯＭメンバーが実際に参加し体験し「ＳＤＧｓ」「社会保障制度」「ＪＣプライド」「地域の魅力発信」を改めて意識し考えることができました。さらにはＬＯＭの枠を超えて一致団結して活躍している出向者メンバーの姿を見ることができ、今後のＪＣ活動に対する意欲を増進することができました。以上の事から、この度の例会において、ＪＣ運動に対する意識の共有と高揚を図り、運動の発展につなげることができたことにより、笑顔溢れるまちの未来を創りあげることができました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・早い段階から、理事会、例会の連絡報告事項の際にブロック大会の日時だけでもアナウンスし、皆さんにスケジュールの確保をしていただくようにしてください。その後さらに、ブロック大会の背景・目的の説明を、理事会、例会の連絡報告事項の際、または各委員会活動の際のオブザーブ参加によってＬＯＭメンバーに伝え、ブロック大会に対する意識付けを行ってください。

2019 年　7 月　事業報告

委員会名：OTG プロジェクト 2019 推進委員会

担当者：委員長　稲毛葉子

1. 例会の概要

「Yonezawa Summer Festival 2019」

開催時期：2019 年 7 月 14 日

開催場所：米沢市松川河川敷（山形県米沢市相生町 4-41）

2. 参加者

例会名「Yonezawa Summer Festival 2019」

正会員 94 名中　出席者数 66 名(70%)

3. 例会に対するコメント

今年は実行委員会にインパクトを与えられるような事業という観点で、事業構築をしてきました。米沢の夏のまつりをより地域住民の方に楽しんでもらいたいという想いから、アスレチックパークを企画しました。実行委員会を育成しながら、JC が運営する事業も行うという同時開催の例会となりました。

アスレチックパークという手法に関しては、米沢の夏のまつりで新たな楽しみを創ることができました。熱気球は、普段と違う視点からこの米沢を見つめ、地域の更なる可能性を体感してほしいという想いから、事業構築しました。例会当日はもちろん、例会後も熱気球の話を耳にすることが多く、米沢の夏のまつりにインパクトを与えることができました。また、注目度が高まっているボルダリングをこの地域で体験してもらい、この地域の可能性を感じてもらおうと企画しました。特に子供に大変人気で、楽しんでもらうことで、新たな楽しみを提供することができました。顔出しパネルは、来場者の方々と共に一つの作品を創り上げたいという想いで、企画しました。米沢の夏のまつりにはなかった新しい楽しみ方を提案し、地域活性化することができました。また、JC 以外の他団体とも協力して、地域を盛り上げることが出来ました。

それぞれのブースに反省点はあるものの、実行委員会を育成しつつ、地域住民と共に、JC として新しい夏のまつりの形を示すことができ、地域活性につなげ、笑顔溢れるまちの未来を創りあげることができました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・屋外で行う際は、雨天時も想定し、早めに対策を考えて対応できるようにしてください。

・実行委員会に片付けのシミュレーションをさせて、その指示で JC が動く体制を整えてください。

・JC の事業を告知するために、ある程度の期間が必要なため、審議クールが遅れないように、事業構築を進めてください。

2019 年　7 月　事業報告

委員会名：OTG プロジェクト 2019 推進委員会

担当者：委員長　稲毛葉子

1. 例会の概要

「実行委員会運営・育成（Yonezawa Summer Festival 2019）

開催時期：2019 年 7 月 14 日（日）

開催場所：米沢市松川河川敷（山形県米沢市相生町 4-41）

2. 参加者

実行委員会参加人数　実行委員会 28 名

3. 例会に対するコメント

今年は、地域の宝とも言える若者に地域について考えてもらい、主体性をもって活動してもらうために、実行員会を組織し、レベルアップするよう昨年から育成してきました。自分たちが事業を行うのではなく、学生に考え、動いてもらうということは、思うようにいかないことも多く、我々自身が若者から成長の機会をたくさんもらいました。

主体性をもった実行委員会になってもらおうという想いで、我々が全て指示することはせず、事業構築やポイントを教えるようにして関わってきました。実行委員会メンバー自身も大変な点が多々あったと思いますが、学生の新しい視点から見たこの地域の魅力が伝わり、かつ一般参加者にも伝えることができ、この地域を活性化することができました。委託をした我々自身も、活動の更なる可能性が広がりました。

地域活性化事業として、地域の宝である若者が主体となった実行委員会を運営育成したことで、今後の地域活性につなげられ、笑顔溢れるまちの未来を創りあげることができました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・マイルストーンを作成し、会議のタイミングで遅れはないか随時、確認してください。予算をどのように使うかは、事業計画書や企画書が無いと予算の組み立てができません。どのような地域活性事業にしたいのか、決定してください。

・実行委員会メンバーに、予算の組み方をしっかり周知させてください。また今後は、自分たちでお金を集める方法を学ばせるということも大きな学びになります。

・実行委員会に今年は、高校生が 6 人参加してくれました。主に、実行委員会に主体性を持たせ活動することで、実行委員会メンバーと高校生の成長につながりました。

2019年　7月　事業報告

委員会名：ワクワク会員拡大委員会
担当者：委員長　網代　修

1.例会の概要

「公益社団法人　米沢青年会議所　７月第三例会　新入会員バッジ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶」
開催時期：令和元年7月24日　登録開始18：00～　事業開始18：30　事業終了20：20
開催場所：置賜総合文化センター

2.参加者

正会員114名中　出席者数70名（　61.4　%）

3.例会に対するコメント

今回は、新入会員が入り、ＪＣ活動にスムーズに入れるようにすることと、次年度理事長体制のスタートを切るための非常に重要な例会となります。入学式をコンセプトとし、新入会員入場や新入会員代表挨拶、ステージ上の演台には花を飾り、新入会員の名前は拡大委員長が読み上げるなど、コンセプトに一貫して合うように行いました。これによって、いい緊張感の中で実施することができ、米沢青年会議所の一員として自覚することで、笑顔溢れるまちの未来を創り上げることができました。

4.次年度への引継ぎ事項

・今回の会場では、音楽を流すためにラジカセを貸していただけます。しかし、ラジカセの場合、事前にＣＤに焼くなどの準備が必要なこと、音楽の切り替えなどが難しいことなどから、ＰＣに音響装置を繋ぐ方法をおすすめします。
・例会本番に不安を持ち込まないようにするために、リハーサルを別日に設定することをおすすめします。

2019年　8月　事業報告

委員会名：飛び出せ！！青少年育成委員会
担当者：委員長　五十嵐　俊晴

1.例会の概要

「飛び出せ！！小野川の夜空に輝くスカイランタン～ただいま温泉街を逃走中～」
開催時期：2019年8月6日7日
開催場所：小野川温泉一円

2.参加者

正会員(新入会員含む)114名中　出席者数62名(54.4%)

3.例会に対するコメント

本例会では、子どもたちに、身近なところに多くの自然や生き物、歴史ある場所が残っていることを身をもって知ってもらうことができ、講話や体験学習等の時間を通じて多くの人に触れ、このまちに住み暮らす人々の温かさも知ってもらうことができました。
また、本例会では、子どもたちには、集団行動の中で仲間たちからも影響を受けながら、いずれの事業でも積極果敢に挑戦し、楽しみながら、物事にチャレンジすることの大切さを学び、自分たちの成長につなげてもらうことができました。
本例会を通じ、困難な課題を与えることで、子どもたちはそれを力強く乗り越え大きく成長することをあらためて体感することができました。我々は、子どもたちに身近な自然の中で様々な体験学習の機会を提供することを通じて、子どもたちを成長に導くことができ、笑顔溢れるまちの未来を創り上げました。

4.次年度への引継ぎ事項

・参加者募集のチラシには、「当選者には青年会議所から当選した旨の連絡が入る」等の旨を明記するようにしてください。
・定員を決めるに当たっては、予算や人員配置等は検討したうえで、より多くの児童に参加してもらうことができないか広い視野で検討することを忘れないでください。
・熱中症対策のし過ぎということはないので、飲み物、氷、ミストシャワー等十二分な熱中症対策を行ってください。

2019 年　9 月　事業報告

委員会名：特務機関Ｒｅ：公益・規則等検討会議
担当者：副議長　坂野　拓郎

1. 例会の概要

「第１１６回通常総会」
開催時期：令和元年９月１２日受付１８：１５～　総会開始１８：４５～終了１９：５０
開催場所：グランドホクヨウ

2. 参加者

正会員　１１４名中　出席者数１１３名(内　委任状出席４７名)※出席率　９９．１％

3. 例会に対するコメント

今回の総会では、前回の総会、及び６月例会の運営の反省点や想いを全て鑑み、準備を行い実行する事が出来ました。事前準備段階から総会当日の運営まで規律に則った円滑な組織運営を行うことが出来ました。
メンバー全員が次年度を承認し、応援する総会にしたいという想いから委任状１００％回収を目標に掲げ取り組みながらも、達成には一歩届きませんでした。それでも我々会議体が今回取り組んだことは必ずや、今年度理事会でも取り上げられたメンバーの根底にあった「メンバーの不参加への諦め」について一石を投じることが出来たと考えます。これまでの集大成と位置付けし、準備運営を行った一方でより良い運営に向けてなど、課題、改善点も多く見つかりましたが、大きな支障もなく総会を運営する事が出来ました。この課題をしっかり受け止め、今後の青年会議所活動に生かさせていただきます。
そして、総会運営に当たり、会議体メンバーだけでなく、各理事者、そして多くのメンバーの皆様にご協力いただくことが出来ました。メンバーが一致団結し協力した、規律に則った総会を運営することにより、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・９月総会にて米沢ＪＣが１００％参加を目指す理由を以下のように考え準備を行いました。
・「メンバー全員が次年度を承認し、応援する総会にしたい」いう想いから１００％委任状回収を目指し準備を行いました。
・１００％参加という大きな連帯感の獲得は、今後の JC 活動の起爆剤になりえると考えます。
・総会は全メンバーの意思を反映出来る場でありより多くのメンバーの参加、及び委任状の回収が必要となります。より多くのメンバーに参加していただけるように取り組んでください。今後もそういった先輩方の想いを汲み、運営に組み入れてみてください。

2019 年　9 月　事業報告

委員会名：「新」時代へのまちづくり委員会
担当者：委員長　鶴巻新太郎

1. 例会の概要

「９月例会　なせばなる　ともに創ろうギネス世界新記録に挑戦！　」
開催時期：令和１年　９月　２９日
開催場所：米沢東高校（丸の内２－５－６３）他

2. 参加者

例会名　　正会員　１１４名中　出席者数　　６３名（　５５．３%）

3. 例会に対するコメント

9 月例会では、地域の方々とギネス記録に挑戦することで、まちに潜んでいる魅力への気付きを得て、地域への誇りを育んだ上で、地域の方々とまちの未来を考える機会とするべく事業を行いました。
様々な要因でギネス世界記録の更新に至る参加者を確保できなかったことは、たくさんの方からの協力をいただいていたことからも申し訳なく、悔しい思いです。
　ただ、700名を超える参加者にはギネス挑戦に参加して頂き、まちへ目を向け、誇りを育んで頂き、ともにまちの未来を考えて頂く事が出来ました。これは、今回入手したギネス世界記録への挑戦のノウハウとともに得られた大きな成果であると考えています。
　　参加していただいた多くの方々にまちの魅力へ目を向けるきっかけを創り、ともにまちのことを考える事が出来たことによって、笑顔溢れるまちの未来を創り上げました。

4. 次年度への引継ぎ事項

①大型事業を行う際は審議を通常より早めに取るなど早めのスケジュールで計画を進めてください。また、ギネス社との話し合いでライセンス契約前から、参加者募集以外の寄附金募集の案内など、一部ギネスの文言も使えることもあるので、参加者募集に関しては早めに動き始めてください。また、委員長だけでなく委員会メンバー、全メンバーで活動するように努めてください。
②ガイドラインは今回入手するのが事業の１ヶ月前になり、準備期間を十分に持てませんでしたが、今回入手したガイドラインを参考に、最初から事業計画を進められると思いますのでご活用ください

写真が数枚入ります

2019 年　10 月　事業報告

委員会名：生きる力！ひとづくり委員会
担当者：委員長　島倉　登久

1. 例会の概要

置賜４ＪＣ合同例会「落語に学ぶ多様性　４ＬＯＭだよ！全員集合（笑）！」
開催時期：令和元年１０月２５日
開催場所：甲子大黒天本山宝珠寺　大神殿

2. 参加者

公益社団法人米沢青年会議所正会員	１１４名中	出席者数４４名	出席率３８％
公益社団法人長井青年会議所正会員	２５名中	出席者数１１名	出席率４４％
一般社団法人南陽青年会議所正会員	４９名中	出席者数２１名	出席率４２％
一般社団法人高畠青年会議所正会員	２５名中	出席者数１５名	出席率６０％
会員合計	２１３名中	出席者数９１名	出席率４２％

3. 例会に対するコメント

この例会は多様性について学び、相手の価値観を受け止められる心を育むことを目的に行いました。立川こしら師匠のまくら噺や「看板の一」、そして４ＪＣ大喜利は参加者全員から大きな笑い声が溢れ、例会を楽しんでいただくことができました。また、多様性については、例会にお越しいただいた立川こしら師匠はかなり独特な生き方をされている方だと思います。立川こしら師匠の生き方そのものから多様性を感じることができ、枠にとらわれない自由な発想は参加者の視野を広げてくれました。

　さらに、日本古来より続く古典芸能「落語」。時代によって少しずつ変わってきたからこそ、今も脈々と続いています。そういったその時々の価値観を取り込んできた「落語」を聞くことで多様性を感じることができました。人それぞれ様々な価値観をもっていることを感じ、それを笑顔で感じることができたことは、心にゆとりをつくり、他者を理解しようとする寛容な心を醸成することに繋がり、笑顔溢れるまちの未来を創り上げました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・会場の下見は十分に行いましょう。特に今回のようにイベントを開催するための施設ではない場合は、会場にある備品や使用して良い場所、設備については十分に確認を行ってください。
・他ＬＯＭへの連絡は密に行ってください。他ＬＯＭに重要な依頼事項がある場合は担当者が直接説明するなどして、十分に理解していただけるようにしてください。
・例会の準備は早めに終わるように時間を調整し、リハーサルを行う時間を十分にとってください。準備を早めに終わらせることで、想定外の出来事にも対応できますし、リハーサルをすることで例会の流れを全員で確認でき、円滑に会を進行することができます。

2019 年　11 月　事業報告

委員会名:「新」時代へのまちづくり委員会
担当者:委員長　鶴巻　新太郎

1.例会の概要

「11 月例会　米沢市長選挙　公開討論会　」
開催時期:2019 年　11 月　14 日
開催場所:置賜総合文化センター
住所:米沢市金池3丁目1－14

2.参加者

例会名　　正会員　114 名中　出席者数　　47 名(　　41.2%)

3.例会に対するコメント

2019　年度米沢市長選公開討論会を開催しました。この事業の大きな目的のひとつである、市民一人一人が自分たちのまちのリーダーを自らの意思で選択するために、選挙そのものへの意識、関心を高めるための手法として政策の比較を行う場を提供しました。ケーブルテレビの生放送を活用し、多くの市民に機会の提供ができたと考えます。他方、会場に実際に足を運んだ方が少なく、告知や周知の方法にはまだまだ改善が必要な結果となりました。また、学生に会の運営に積極的に関わってもらえたことも、今後の若者の政治への関心を高めるきっかけを作れたと考えます。若者への周知や参加推進という課題を残す結果にはなりましたが、引き続き若者を含めた多くの市民が自分たちのまちは自分たちで創るという意識を持つための運動を展開していく必要性を強く感じました。この例会後に行われた投票において、前回から投票率が向上していたことからも、市民の選挙に対する関心が高まるきっかけを創ることができたといえます。まちの未来を考え、公平公正な討論会の運営をすることが、笑顔溢れるまちの未来を創り上げました。

4.次年度への引継ぎ事項

・効果的な周知方法は引き続き検討していってください。
・会場の選定はその会場がどういった機材を使っているかも加味して選んでください。
・参加者の動きは入念にシミュレートしてください。

2019年　11月　事業報告

委員会名：ワクワク会員拡大委員会
担当者：網代　修

1.例会の概要

「公益社団法人　米沢青年会議所　１１月第二例会　家族例会　２０１９米沢ＪＣオリンピック」
開催時期：令和元年１１月１７日
開催場所：グランドホクヨウ　１Ｆ　ブライトンサウス（米沢市金池２丁目３－７）

2.参加者

例会名　　正会員114名中　出席者数49名(42.9%)

3.例会に対するコメント

本例会は、新入会員２０名が中心となって、手法の検討から当日の運営までを行いました。家族と一緒に楽しい時間を過ごし、ＪＣを知っていただくとともに、感謝の気持ちを表すことができ、また、新入会員同士ならびに新入会員とメンバーが例会運営を通し固い絆ができたことは、青年会議所運動への原動力を強めることに繋がり、笑顔溢れるまちの未来を創り上げることができました。

4.次年度への引継ぎ事項

・当例会は、新入会員が青年会議所活動にスムーズに入れるようにするために、企画・運営を新入会員に協力してもらうこが必要となります。しかし、新入会員が入会する８月を待っていると議案の上程スケジュールがタイトになってしまいますので、新入会員の入会前に進められることを進めておくことが重要になります。
・リハーサルのための会場の予算をとっておき、会場でのリハーサルを入念に行うことが必要です。
・運営が忙しく、テーブルに戻る時間を作るのは実際問題難しいとは思いますが、時間帯で担当者を割り振るなどして、テーブルに戻る時間を確保するとともにテーブルに戻る時間を事前に決めておくことでこの問題は解決できます。

2019 年　12 月　事業報告

委員会名：未来へ渡す総務広報委員会
担当者：委員長　渡邉　孝浩

1. 例会の概要

「2019 年度卒業式・ラストスピーチ」
開催時期：令和　元年　12 月 7 日
開催場所：東京第一ホテル米沢

2. 参加者

例会名　　正会員　116 名中　出席者数　68 名(59.6%)

3. 例会に対するコメント

今回の、卒業式・ラストスピーチを設営するにあたり、多くの現役メンバーに参加してもらい、卒業生の笑顔と卒業生への感謝を伝えられる例会にしたいと考えました。卒業生全員の参加は叶いませんでしたが、ラストスピーチをいただいた卒業生からは、会員歴に関わらず、各々がＪＣ運動を通して感じた想いや経験を時に真剣に、時に面白く現役メンバーに伝えてもらい、メンバー一人ひとりに想いを受け継ぐことができ、今後の JC 運動の意識を高め、未来へ渡すことができたと感じました。
また、サプライズムービーでは卒業生ゆかりのある方から、JC 卒業のお祝いやこれまでの活動に対しての労いの言葉をもらい卒業生に感謝の想いを伝えることができました。
２０１９年度鹿俣丸、最後の例会となりましたが、例会中は常に笑い声に包まれ和やかな雰囲気で行うことでき、笑顔溢れるまちの未来を創りあげました。

4. 次年度への引継ぎ事項

・卒業生の予定やブロック・地区の予定等も早めに確認をして日程を決めてください。また１２月は会場が早めに抑えられていることがありますので、会場への連絡も早めにしておいてください。
・卒業生にゆとりのあるスピーチの時間を提案し、卒業生と話し合いながら最適のスピーチ時間を考えて下さい。また、予期せぬトラブルも考え、時間には余裕をもったスケジュールを計画してください。

２０２０年度

（令和２年度）

事業及び収支予算計画書

公益社団法人　米沢青年会議所

自　2020 年　1 月　1 日

至　2020 年 12 月 31 日

公益社団法人米沢青年会議所２０２０年度スローガン

「信」～ Open up the future ～

公益社団法人米沢青年会議所２０２０年度理事長所信

遠藤　正紀

はじめに

青年会議所は地域にとってどういう存在なのか、どういう存在であるべきか。私は、青年会議所は、その組織自体が地域を先導する存在であるとともに、個々のメンバーが地域を先導する存在でなければならないと考えます。

青年会議所、そしてそのメンバーが地域を先導する存在であるためには、何が必要か。私は、それは「信頼」であると考えます。信頼は人間関係を基礎づけ、社会を基礎づけるものです。市民、行政、各種団体などからの信頼があって初めて、青年会議所とそのメンバーが地域を先導する存在たりえるのです。

米沢青年会議所は、１９６２年の創立以来、米沢・川西地域においてまちづくり、ひとづくりを始めとする様々な運動に真摯に取り組んできました。その結果、現在、地域の行政や住民からの信頼を得ることができています。

私たちは、これからも、時代の変化やメンバー構成の変化にかかわらず、より地域からの信頼を得て、地域のために貢献し、地域の明るい豊かな社会を築き上げなければなりません。

地域から信頼される人

地域に信頼される組織になるためには、まずは、組織の構成メンバー、つまり私たちＪＣメンバー自身が地域に信頼される人にならなければなりません。信頼される人とは、真摯に物事に取り組む人、常に挑戦する姿勢を持っている人、広い視野と知識、見識を持つ人だと考えます。私たちは、青年会議所活動を通じて、誠実に物事に取り組む姿勢、常に挑戦する姿勢、広い視野と知識・見識を身につけていく必要があります。信頼される人により構成される組織は信頼される組織となり、信頼される人、信頼される組織により構成されるまちは活力ある魅力あるまちになります。

青年会議所活動の基本は、言うまでもなく、事業への積極的な参画、委員会・会議体の活動、理事会への出席等、ＬＯＭにおける活動が基本です。公益社団法人への移行後は、対外向けの公益事業に割く時間が多くなる傾向ですが、対内向けの事業により、メンバーが学び、考え、気づきを得ることも大切です。そして、ＬＯＭのみならず、日本青年会議所、地区協議会、ブロック協議会の各種事業、大会への参画や出向なども、新たな視点から物事を考えるきっかけとなる重要な機会です。

これらの青年会議所活動を通じて、メンバー１人１人が自らの資質を向上し、誠実に物事

に取り組む姿勢、常に挑戦する姿勢、広い視野と知識・見識を身につけていきましょう。

地域のブランド力を高めるまちづくり

米沢市は、豊かな自然とそこから生まれる農産物や特産品があり、歴史に基づいた様々な伝統工芸と文化を持ち、３つの高等教育機関を持つ学園都市であり、東北有数の工業出荷額を誇る工業都市であるなど、様々な顔を持つまちです。また、川西町も、豊かな自然を持ち、特に川西ダリア園は日本一の規模を誇ります。この地域には他の地域にはない、あるいは他の地域より優れた様々な魅力があります。しかし、多くの住民は、自分たちの住む地域の魅力に気づいていないのが現状です。

２０２０年代という新たな年代に入る中、地方では、著しい人口減少、少子高齢化が進んでいます。何もしなければ、地方のまちは衰退の一途をたどり、やがて消滅してしまうでしょう。私たちの住む地域もその例外ではありません。このような状況の中、地方のまちを持続可能な社会にしていくためには、住民が地域の魅力を理解し、その価値をより高め、発信することで、他の地域とは違った特長を示し、その地域に対する信頼を高める、言い換えればその地域のブランディングが重要です。

青年会議所のまちづくり事業は、地域の魅力を再認識・再発見するもの、あるいは事業自体が新たな地域の魅力を生み出すものであり、地域のブランディングにつながります。

私たちは、米沢市・川西町を持続可能な社会としていくために、地域のブランド力を高めるということを強く意識してまちづくりに取り組みます。

「ＹＯＮＥＺＡＷＡ」「ＫＡＷＡＮＩＳＨＩ」から世界へ羽ばたく人材の育成

現代においては、インターネットによりすべての「モノ」がつながり、容易に様々な国の様々な人々と接することができます。また、外国人観光客や外国人労働者の増加により、様々な国の様々な人々と直に接する機会が増えています。

これは地方でも例外ではなく、現代に生きる私たちは、どこで生活しているかにかかわらず、世界とのつながりを深く意識しなければいけません。

様々な国の様々な人々と接するということは、価値観の異なる人々と接する機会が増えるということを意味します。私たちは、互いの異なる価値観に戸惑いながらも、互いを尊重し、理解することでコミュニケーションを図り、信頼関係を構築していかなければなりません。

しかし、近年では、残念なことに、ヘイトスピーチや政治家や著名人の言動、ネットリンチ、ＳＮＳにおける「炎上」等に見られるように、価値観の異なる人を拒絶し、攻撃し、排斥する事例が多く見られます。そこには、現代人の知性、品性が劣化しているのではないかといわざるを得ない嘆かわしい事例も少なくありません。

２０２０年代の人材育成は、世界と適切につながることのできる「国際人」の育成でなければならないと考えます。そのためには、他者に対する尊重と相互理解が必要です。

私たちは、ひとづくり事業を通じて、大人も子どもも他者に対する尊重と相互理解を深め、「ＹＯＮＥＺＡＷＡ」「ＫＡＷＡＮＩＳＨＩ」から世界へ羽ばたく「国際人」を育成します。

地域との連携

青年会議所には多種多様なメンバーが在籍し、それぞれのメンバーの強みを生かした様々な事業を展開することができます。実際に、米沢青年会議所がこれまで実施してきた事業は、いずれもその時々に在籍していたメンバーの強みを生かしたものであったといえます。しかし、青年会議所のみでできることには限界があることも事実です。それは、平時だけでなく、災害発生時においても同様です。

この地域には、アプローチの仕方は違えど、地域によりよいものにすべく活動する団体は多くあります。また、地域をよりよいものにしたいけれど、どのように行動すればよいか分からない人々もいます。この地域にある様々な団体、人々、さらには行政が互いに連携し、それぞれの強みを生かすことができれば、今までより大きく、そして地域に深く浸透する運動を展開し、効果的なまちづくり、ひとづくりが可能になります。米沢青年会議所、米沢商工会議所青年部、学生により構成される実行委員会ともに創り上げた「ＹＯＮＥＺＡＷＡ ＳＵＭＭＥＲ　ＦＥＳＴＩＶＡＬ」はその一例です。２０２０年も、地域の諸団体、地域に住む人々と連携し、それぞれの特長を生かした事業を構築し、実施していきます。

地域との連携は、災害発生時においても重要です。東日本大震災、福島第一原子力発電所事故の発生以後、復興支援や防災において自助、共助といった民間の力の重要性がクローズアップされています。２０１３年、２０１４年の南陽市豪雨災害に青年会議所と社会福祉協議会との連携に見られるように、青年会議所と地域の諸団体との連携により、被災者の支援をスムーズに実施できます。また、被災地の復興には地域による差異があるものの、現在では、直接的な支援よりも被災者の心に寄り添う姿勢、震災や事故を忘れず、そこから学んだ教訓を防災に活かすことが必要です。特に、２０１９年の台風１９号では、私たちの活動地域である米沢市・川西町でも被害が生じました。これまで、米沢市・川西町では多くの住民が災害の少ない地域であるというイメージを持っており、防災意識の向上は喫緊の課題です。私たちは、防災に関する意識を高めると共に、防災を通じて地域の連携を深めます。

信頼につなげる会員の拡大

全国各地の青年会議所において会員減少が続く中、米沢青年会議所は、5年前と比べて会員数が増加しており、会員拡大に成功しているという評価ができます。

もっとも、数年以内に現在在籍しているメンバーの多くが卒業し、その中には青年会議所活動において経験豊富なメンバーが多いことから、潜在的な会員減少、組織としての力の低下の危機にあるといえます。

会員拡大をする意義は２つあります。１つは、会員数が多ければ多いほど、多種多様な人材が集まり、様々なアイディアが生まれ、より多くのマンパワーを投入することができ、私

たちの活動の幅をより広げることができます。２つめは、活動の幅が広がれば、それだけ多くの人と接する機会が増えることから、私たちの姿勢をより多くの人に伝えることができ、地域の信頼を得る機会を増やすことができます。

私たちは、拡大の意義を認識し、引き続き、私たちと志を同じくする人材を増やすために、メンバー全員が主体的に行動し、会員の拡大に取り組みます。

また、会員を拡大すればそれで十分ではありません。より重要なのは、入会した会員が継続的かつ意欲的に青年会議所活動に取り組むことです。そのために、入会後のフォローアップにもしっかりと取り組んできます。

コンプライアンスを徹底した組織運営

組織におけるコンプライアンスは、現在では当然の前提であると言っても過言ではありません。コンプライアンスは、単なる法令遵守という「守り」の要素だけでなく、組織としての価値を高め、信頼を高めるという「攻め」の要素も持ちます。私たちは、今一度コンプライアンスの意義を十分に理解したうえで、コンプライアンスを適切に実践することで、組織としての信頼を高めます。

戦略的な広報

地域に信頼される組織として認知してもらうためには、私たちの運動を積極的に対外発信する必要があります。いかに私たちが素晴らしいと思う運動を展開しても、対象となる人々に伝わらなければ、単なる自己満足にすぎず、運動の効果は得られません。私たちは、メインターゲット層に最も効果的な手法、発信内容を最も効果的に浸透させる手法をしっかり検討し、運動の効果を得られるよう広報活動を展開します。

また、ここ数年、メンバーの増加に伴い、メンバー相互間の顔が見えない状態、所属委員会以外の活動状況が分かりにくいという傾向があります。内部に向けた広報活動の充実により、各メンバーが組織全体の状況を見える状態にし、青年会議所活動への積極的な参画への意欲を高めます。

結びに　～メンバーに向けて

皆さんは青年会議所での活動をどのように捉えていますか？やりがいがある、自分の成長になる、忙しい、辛い…様々な想いを持っているだろうと思います。私たちを取り巻く環境は２０年前と大きく異なります。人口の減少と高齢化により人手は不足し、地方経済は低迷を続け、男性であれば家庭での役割もより多く求められ、心理的にも経済的にも青年会議所活動に時間を割く余裕がなかなか持てないというのが現状だと思います。

このような状況の中で青年会議所活動に取り組む意義とは何なのか。それは１人１人異なります。ただ、確実にいえることは、参加すること、与えられた役割を果たすことがなければ、メンバーからの信頼は得られず、自身の成長にもビジネスチャンスにもつながらず、

青年会議所に所属している意味はないということです。

もちろん、私たちにとって大事なのは、家庭と仕事であり、それをないがしろにしてまで青年会議所活動にのめり込むことは本末転倒です。ただ、少しの工夫や努力で家庭や仕事とうまく調整しながら青年会議所活動に取り組むことは決して不可能なことではありません。

せっかく青年会議所に所属しているのであれば、その活動を自分にとって意味のあるものにしていきましょう。

ただし、活動しても、辛い思いばかりでは意欲を失ってしまうのも事実です。事業の構築に一生懸命取り組んだ後の達成感、学びや気づきを得た後の喜び、メンバー間で信頼関係を築き上げられるうれしさ、そういったポジティブな感情が湧き上がるような活動ができるようメンバー全員で努力と工夫をしなければなりません。

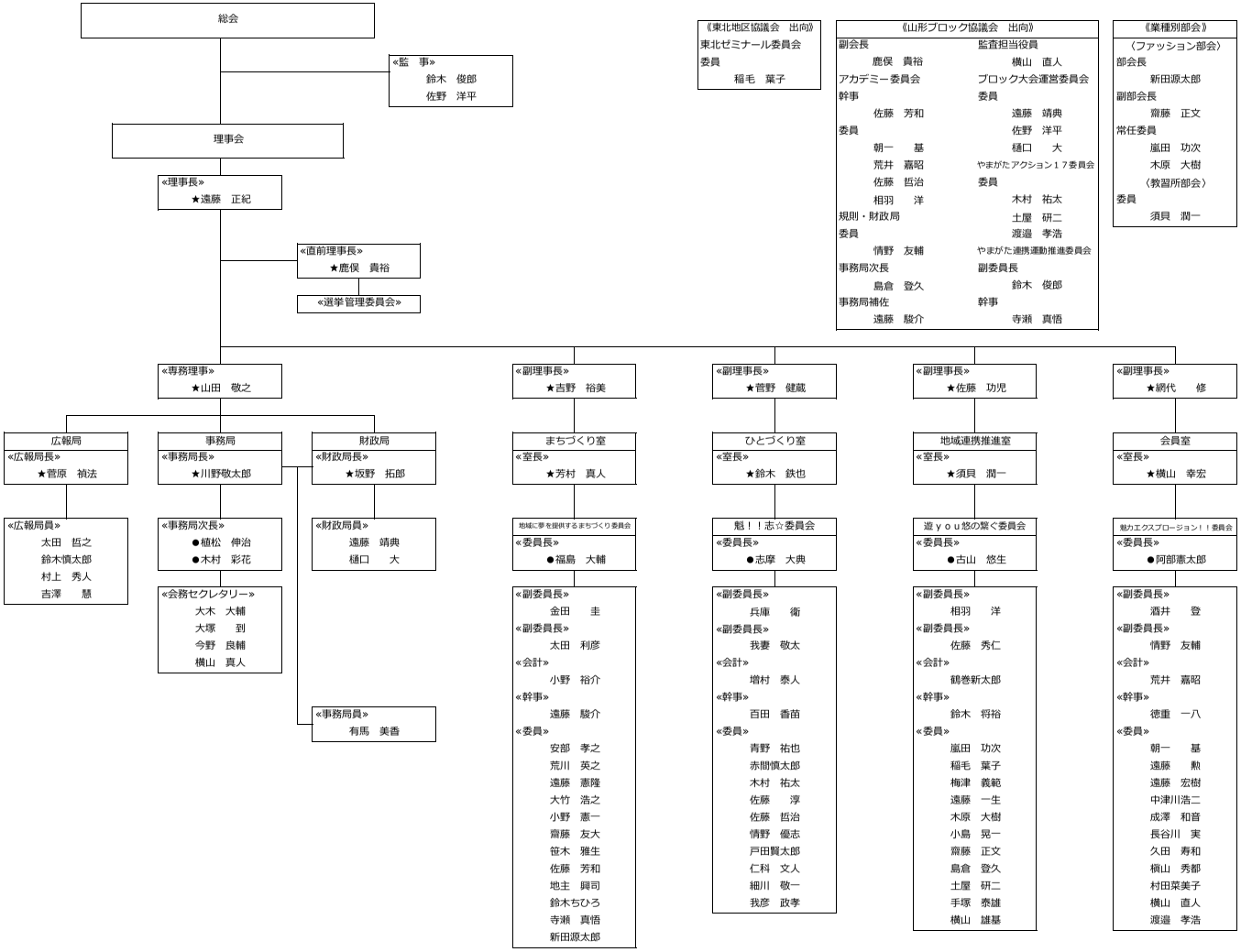
私たちの活動が明るく豊かなものでなければ、私たちが明るい豊かな社会を築くことはできません。そのことを心にとめて、これからの青年会議所活動に取り組んでいきましょう。

そして、明るい豊かな社会の実現のために、地域から信頼される人材に、そして地域から信頼される組織になりましょう。

公益社団法人 米沢青年会議所 2020年度 組織図（２０１９年１月８日現在）

（会員数 ９２名）

（★常任理事 14 名 ●理事 20 名）



公益社団法人　米沢青年会議所　2020年度　年間事業計画

月	例会・総会	内容	担当委員会
1	第117回定時総会	2019年度総会上程議案及び2020年度役員選任（案）を審議し決議を得る	事務局
	新春祝賀会	来賓、OBへ2020年度体制と基本方針を示す。	事務局
2	上杉雪灯篭まつり	第43回上杉雪灯篭まつりへの参画	地域に夢を提供するまちづくり委員会
3	地域連携推進事業	防災を通じた地域連携を図る事業の企画・運営	遊you悠の繋ぐ委員会
4	ひとづくり事業	大人の他者に対する尊重と相互理解を深める事業の企画・運営	魁！！志☆委員会
5	まちづくり事業	地域をブランディングするまちづくり事業の企画・運営	地域に夢を提供するまちづくり委員会
6	会員交流資質向上事業	メンバーの資質向上を図る事業の企画・運営	魅力エクスプロージョン！！委員会
7	地域連携推進事業	地域と連携した事業の企画・運営	遊you悠の繋ぐ委員会
	バッチ贈呈・ 次年度理事長当選者挨拶	新入会員、次年度理事長候補者当選者報告	魅力エクスプロージョン！！委員会
8	ひとづくり事業	青少年の他者に対する尊重と相互理解を深める事業の企画・運営	魁！！志☆委員会
9	第118回定時総会	次年度理事長予定者承認、所信表明	事務局
	まちづくり事業	青年会議所の歩みを振り返り，まちの未来について考える事業の企画・運営	地域に夢を提供するまちづくり委員会
10	第4エリア合同例会	置賜4LOM合同例会の連絡調整，参加推進	事務局
11	家族例会	会員、家族交流事業	魅力エクスプロージョン！！委員会
12	卒業式	ラストスピーチ2020年度卒業式の企画・実施	魁！！志☆委員会

別表G

正味財産増減計算書内訳表

令和2年1月1日から令和2年12月31日まで

更新日: 2018/1/4

（単位：円）

科目	公益事業会計 青少年事業 志摩 8月例会	ひとづくり事業 志摩 4月例会	まちづくり事業 福島 2月雪灯篭	福島 4月公開討論会	福島 5月例会	古山 3月防災	古山 7月地域連携	CM大賞 CM大賞	共通	小計
Ⅰ 一般正味財産の部										
1．経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益										
基本財産受取利息									0	0
特定資産運用益										0
受取入会金										
受取入会金									90,000	90,000
受取会費										0
正会員受取会費	450,000	350,000	600,000	150,000	419,000	240,000	870,000	100,000	3,069,000	6,248,000
休会員受取会費									0	0
新入会員受取会費									180,000	180,000
特別会員受取会費									102,000	102,000
賛助会員受取会費									0	0
準会員受取会費									0	0
特別受取会費									418,500	418,500
事業収益										
公益事業収益										
登録料収入										0
販売収入										0
広告料収入										0
雑収入										0
受取補助金等										
地方公共団体補助金収入			100,000				1,500,000			1,600,000
民間補助金収入										0
業務受託収入										0
受取負担金										
受取負担金収入										0
受取寄付金										
受取寄付金収入										0
雑収益										
受取利息収入										0
その他雑収入										0
経常収益計	450,000	350,000	700,000	150,000	419,000	240,000	2,370,000	100,000	3,859,500	8,638,500
(2) 経常費用										
事業費										
給与手当									438,000	438,000
退職給付費用										0
福利厚生費										0
会議費						50,000				50,000
旅費交通費	30,000	50,000	50,000		30,000					160,000
通信運搬費	70,000		40,000		70,000		30,000		150,000	360,000
消耗什器備品費	70,000		370,000		70,000	50,000	1,000,000	50,000		1,610,000
消耗品費	70,000		15,000		70,000	50,000	600,000			805,000
修繕費			69,000							69,000
印刷製本費	170,000		44,000	30,000		150,000	300,000			694,000
燃料費										0
光熱水料費										0
賃借料	30,000	100,000	126,000	120,000			100,000		600,000	1,076,000
保険料	30,000									30,000
謝礼金	20,000		16,000				170,000			206,000
租税公課										0
支払負担金										0
JCI会費支出									149,916	149,916
JCI会費新入会員分支出									16,120	16,120
国際協力費支出									169,725	169,725
国際協力費新入会員分支出									18,250	18,250
日本JC基本額支出										0
日本JC付加金支出										0
日本JC付加金新入会員分支出										0
地区協議会基本額支出										0
地区協議会付加金支出										0
地区協議会付加金新入会員分支出										0
ブロック協議会基本額支出										0
ブロック協議会付加金支出										0
ブロック協議会付加金新入会員分支出										0
全国城下町連絡協議会会費支出										0
WE BELIEVE購読料支出										0
日本JC出向者負担金支出										0
地区協議会出向者負担金支出										0
ブロック協議会出向者負担金支出										0
支払助成金										0
支払寄付金										0
委託費							300,000	50,000		350,000
雑費	10,000	250,000	20,000		260,000		150,000		1,001,428	1,691,428
管理費										
給与手当	[redacted]									
退職給付費用										
福利厚生費										
会議費										
旅費交通費										
通信運搬費										
減価償却費										
消耗什器備品費										
消耗品費										
修繕費										
印刷製本費										
燃料費										
光熱水料費										
賃借料										
保険料										
謝礼金										
租税公課										
支払負担金										
JCI会費支出										
JCI会費新入会員分支出										
国際協力費支出										
国際協力費新入会員分支出										
日本JC基本額支出										
日本JC付加金支出										
日本JC付加金新入会員分支出										
地区協議会基本額支出										
地区協議会付加金支出										
地区協議会付加金新入会員分支出										
ブロック協議会基本額支出										
ブロック協議会付加金支出										
ブロック協議会付加金新入会員分支出										
全国城下町連絡協議会会費支出										
WE BELIEVE購読料支出										
日本JC出向者負担金支出										
地区協議会出向者負担金支出										
ブロック協議会出向者負担金支出										
ブロック大会運営費										
支払助成金										
支払寄付金										
委託費										
雑費										
経常費用計	500,000	400,000	750,000	150,000	500,000	300,000	2,650,000	100,000	*2,543,439*	7,893,439
評価損益等調整前当期経常増減額										0
基本財産評価損益等										0
特定資産評価損益等										0
投資有価証券評価損益等										0
評価損益等計	0		0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	−50,000		−50,000	0	−81,000	−60,000	−280,000	0	1,316,061	795,061
2．経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
固定資産受贈益										
財政基盤安定資金繰入収益										0
特定費用準備資金繰入収益										0
基本財産運用収益										0
経常外収益計	0		0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
財政基盤安定資金積立金										0
特定費用準備資金積立金										0
経常外費用計	0		0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0		0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	−50,000		−50,000	0	−81,000	−60,000	−280,000	0	1,316,061	795,061
一般正味財産期首残高									0	0
一般正味財産期末残高	−50,000		−50,000	0	−81,000	−60,000	−280,000	0	1,316,061	795,061
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										0
一般正味財産への振替額										0
前期繰越額										0
当期指定正味財産増減額										0
指定正味財産期首残高										0
指定正味財産期末残高										0
Ⅲ 正味財産期末残高	−50,000		−50,000	0	−81,000	−60,000	−280,000	0	1,316,061	795,061

科目	その他事業会計 会員拡大事業 阿部 7月バッチ贈呈	会員親善事業 事務局 1月新春	阿部 11月家族交流	志摩 12月卒業式	資質向上事業 志摩 5月資質向上	阿部 6月資質向上	福島 9月資質向上	日本 全城連	ブロック ブロック大会	日本 サマコン	地区 東北青年F	日本 全国大会	共通	小計
基本財産受取利息														0
特定資産運用益														0
受取入会金														0
正会員受取会費	60,000	190,000	300,000	350,000	90,000	60,000	90,000					150,000	396,000	1,686,000
休会員受取会費														0
新入会員受取会費														0
特別会員受取会費														0
賛助会員受取会費														0
準会員受取会費														0
特別受取会費								20,000	279,000	20,000	372,000			691,000
公益事業収益														
登録料収入	[redacted]													
販売収入														
広告料収入														
雑収入														
地方公共団体補助金収入														0
民間補助金収入														0
業務受託収入														0
受取負担金収入														0
受取寄付金収入														0
受取利息収入														0
その他雑収入														0
経常収益計	60,000	190,000	300,000	350,000	90,000	60,000	90,000	20,000	279,000	20,000	372,000	150,000	396,000	2,377,000
事業費														
給与手当													146,000	146,000
退職給付費用														0
福利厚生費														0
会議費														0
旅費交通費									128,000					128,000
通信運搬費		54,000											50,000	104,000
消耗什器備品費		6,000		80,000										86,000
消耗品費	3,000					21,000	52,000							76,000
修繕費														0
印刷製本費						6,000	6,000							12,000
燃料費														0
光熱水料費						7,000	7,000							14,000
賃借料	57,000	29,000		60,000		26,000	16,000						200,000	388,000
保険料														0
謝礼金														0
租税公課														0
支払負担金														0
JCI会費支出														0
JCI会費新入会員分支出														0
国際協力費支出														0
国際協力費新入会員分支出														0
日本JC基本額支出														0
日本JC付加金支出														0
日本JC付加金新入会員分支出														0
地区協議会基本額支出														0
地区協議会付加金支出														0
地区協議会付加金新入会員分支出														0
ブロック協議会基本額支出														0
ブロック協議会付加金支出														0
ブロック協議会付加金新入会員分支出														0
全国城下町連絡協議会会費支出														0
WE BELIEVE購読料支出														0
日本JC出向者負担金支出														0
地区協議会出向者負担金支出														0
ブロック協議会出向者負担金支出														0
支払助成金														0
支払寄付金														0
委託費		101,000	260,000	110,000										471,000
雑費				80,000	90,000		9,000	20,000	151,000	20,000	372,000	150,000		892,000
管理費（給与手当〜雑費）	[redacted]													
経常費用計	60,000	190,000	260,000	330,000	90,000	60,000	90,000	20,000	279,000	20,000	372,000	150,000	396,000	2,317,000
評価損益等調整前当期経常増減額														0
基本財産評価損益等														0
特定資産評価損益等														0
投資有価証券評価損益等														0
評価損益等計	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	40,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000
財政基盤安定資金繰入収益														0
特定費用準備資金繰入収益														0
基本財産運用収益														0
経常外収益計	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
財政基盤安定資金積立金														0
特定費用準備資金積立金														0
経常外費用計	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	40,000	20,000		0	0	0	0	0	0	0	0	60,000
一般正味財産期首残高													0	0
一般正味財産期末残高	0	0	40,000	20,000		0	0	0	0	0	0	0	0	60,000
受取補助金等														0
一般正味財産への振替額														0
前期繰越額														0
当期指定正味財産増減額														0
指定正味財産期首残高														0
指定正味財産期末残高														0
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	40,000	20,000		0	0	0	0	0	0	0	0	60,000

科目	法人会計 菅原 会員名簿	菅原 JCレポート	事務局 1月定時総会	事務局 9月通常総会	菅原 HP	菅原 会報誌	共通	小計	内部取引消去	合計
基本財産受取利息								0		0
特定資産運用益										0
受取入会金							210,000	210,000		300,000
正会員受取会費	320,000	32,400	55,000	80,000	200,000	60,000	1,548,600	2,296,000		10,230,000
休会員受取会費								0		0
新入会員受取会費							420,000	420,000		600,000
特別会員受取会費							238,000	238,000		340,000
賛助会員受取会費								0		0
準会員受取会費								0		0
特別受取会費							558,000	558,000		1,667,500
公益事業収益										
登録料収入	[redacted]									0
販売収入										0
広告料収入										0
雑収入										0
地方公共団体補助金収入								0		1,600,000
民間補助金収入								0		0
業務受託収入								0		0
受取負担金収入								0		0
受取寄付金収入								0		0
受取利息収入								0		0
その他雑収入								0		0
経常収益計	320,000	32,400	55,000	80,000	200,000	60,000	2,974,600	3,722,000	0	14,737,500
事業費										
給与手当	[redacted]									584,000
退職給付費用										0
福利厚生費										0
会議費										50,000
旅費交通費										288,000
通信運搬費										464,000
消耗什器備品費										1,696,000
消耗品費										881,000
修繕費										69,000
印刷製本費										706,000
燃料費										0
光熱水料費										14,000
賃借料										1,464,000
保険料										30,000
謝礼金										206,000
租税公課										0
支払負担金										0
JCI会費支出										149,916
JCI会費新入会員分支出										16,120
国際協力費支出										169,725
国際協力費新入会員分支出										18,250
日本JC基本額支出										0
日本JC付加金支出										0
日本JC付加金新入会員分支出										0
地区協議会基本額支出										0
地区協議会付加金支出										0
地区協議会付加金新入会員分支出										0
ブロック協議会基本額支出										0
ブロック協議会付加金支出										0
ブロック協議会付加金新入会員分支出										0
全国城下町連絡協議会会費支出										0
WE BELIEVE購読料支出										0
日本JC出向者負担金支出										0
地区協議会出向者負担金支出										0
ブロック協議会出向者負担金支出										0
支払助成金										0
支払寄付金										0
委託費										821,000
雑費										2,583,428
管理費										
給与手当							146,000	146,000		146,000
退職給付費用								0		0
福利厚生費							50,000	50,000		50,000
会議費							100,000	100,000		100,000
旅費交通費								0		0
通信運搬費	20,000						55,000	75,000		75,000
減価償却費								0		0
消耗什器備品費			5,400	8,000				13,400		13,400
消耗品費							50,000	50,000		50,000
修繕費								0		0
印刷製本費	300,000	32,400				60,000	30,000	422,400		422,400
燃料費								0		0
光熱水料費								0		0
賃借料			49,600	51,500			200,000	301,100		301,100
保険料								0		0
謝礼金							285,000	285,000		285,000
租税公課							30,000	30,000		30,000
支払負担金								0		0
JCI会費支出								0		0
JCI会費新入会員分支出								0		0
国際協力費支出								0		0
国際協力費新入会員分支出								0		0
日本JC基本額支出							60,000	60,000		60,000
日本JC付加金支出							465,000	465,000		465,000
日本JC付加金新入会員分支出							25,000	25,000		25,000
地区協議会基本額支出							5,000	5,000		5,000
地区協議会付加金支出							465,000	465,000		465,000
地区協議会付加金新入会員分支出								0		0
ブロック協議会基本額支出							10,000	10,000		10,000
ブロック協議会付加金支出							372,000	372,000		372,000
ブロック協議会付加金新入会員分支出								0		0
全国城下町連絡協議会会費支出							10,000	10,000		10,000
WE BELIEVE購読料支出							302,750	302,750		302,750
日本JC出向者負担金支出							60,000	60,000		60,000
地区協議会出向者負担金支出							20,000	20,000		20,000
ブロック協議会出向者負担金支出							50,000	50,000		50,000
ブロック大会運営費							279,000	279,000		279,000
支払助成金							200,000	200,000		200,000
支払寄付金								0		0
委託費					200,000			200,000		200,000
雑費				20,500			509,911	530,411		530,411
経常費用計	320,000	32,400	55,000	80,000	200,000	60,000	3,779,661	4,527,061	0	14,737,500
評価損益等調整前当期経常増減額										0
基本財産評価損益等										0
特定資産評価損益等										0
投資有価証券評価損益等										0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	−805,061	−805,061	0	50,000
財政基盤安定資金繰入収益								0		0
特定費用準備資金繰入収益								0		0
基本財産運用収益								0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財政基盤安定資金積立金								0		0
特定費用準備資金積立金								0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	−805,061	−805,061	0	50,000
一般正味財産期首残高							7,216,720	7,216,720		7,216,720
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	6,411,659	6,411,659	0	7,266,720
受取補助金等								0		0
一般正味財産への振替額								0		0
前期繰越額								0		0
当期指定正味財産増減額								0		0
指定正味財産期首残高								0		0
指定正味財産期末残高								0		0
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	6,411,659	6,411,659	0	7,266,720

MEMO

MEMO

ＪＣ宣言

日本の青年会議所は

混沌という未知の可能性を切り拓き

個人の自立性と社会の公共性が

生き生きと協和する確かな時代を築くために

率先して行動することを宣言する

綱　　領

われわれJAYCEEは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者　相集い　力を合わせ
青年としての
英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

公益社団法人　米沢青年会議所

事務所　〒992-0119
米沢市アルカディア1丁目808-18
米沢商工会議所地域産業支援センター内
Phone.0238-29-0336　Fax.0238-28-7910
E-mail　info@yonezawajc.net